

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校
 （第4期指定 令和6年度～10年度）【開発型・実践型】
 学校法人静岡理工科大学 静岡北中学校・高等学校
 研究開発部 創意実践課

令和7年度 解決デザイン（1単位）、課題研究Ⅰ（1単位）のワークシート例

対象：理数科・国際コミュニケーション科・普通科 1年生

令和7年度 1学期 時間割

クラス	人数	4.14	4.21	4.28	5.12	5.19	6.2	6.16	6.23	7.3	7.14
1	13	ICT活用1	仮説生成1	課題実験2	測定法	課題実験3	研究ガイダンス	課題実験4	仮説生成2	課題実験1	ICT活用2
2	21	課題実験1	ICT活用1	測定法	課題実験2	ICT活用2	課題実験3	課題実験4	研究ガイダンス	仮説生成1	仮説生成2
3	21	仮説生成1	測定法	ICT活用1	課題実験4	課題実験2	ICT活用2	研究ガイダンス	課題実験1	仮説生成2	課題実験3
4	29	課題実験1	課題実験3	仮説生成1	ICT活用1	測定法	仮説生成2	研究ガイダンス	課題実験2	ICT活用2	課題実験4
5	28	仮説生成1	課題実験3	課題実験2	ICT活用1	測定法	課題実験1	ICT活用2	研究ガイダンス	課題実験4	仮説生成2
6	37	ICT活用1	課題実験4	課題実験1	測定法	課題実験2	研究ガイダンス	仮説生成1	課題実験3	仮説生成2	ICT活用2
7	36	ICT活用1	仮説生成1	課題実験3	測定法	課題実験4	課題実験2	仮説生成2	ICT活用2	課題実験1	研究ガイダンス
8	36	仮説生成1	ICT活用1	測定法	課題実験4	ICT活用2	課題実験3	課題実験1	研究ガイダンス	仮説生成2	課題実験2
9	36	仮説生成1	ICT活用1	課題実験3	課題実験1	測定法	課題実験4	課題実験2	ICT活用2	研究ガイダンス	仮説生成2
10	36	課題実験3	測定法	ICT活用1	課題実験2	課題実験1	ICT活用2	研究ガイダンス	仮説生成1	課題実験4	仮説生成2
11	36	測定法	課題実験1	ICT活用1	仮説生成1	課題実験4	ICT活用2	課題実験2	課題実験3	研究ガイダンス	仮説生成2
12	36	課題実験3	課題実験1	測定法	ICT活用1	仮説生成1	仮説生成2	ICT活用2	課題実験4	研究ガイダンス	課題実験2
13	35	測定法	課題実験2	課題実験4	課題実験3	ICT活用1	仮説生成1	仮説生成2	課題実験1	ICT活用2	研究ガイダンス

【生徒用】

課題実験ゼミ 1 （ゴムとばねの伸び）

ばね・ゴムにおもりを付けて伸びを測定して、表とグラフを作ってみよう

※ばねを手で引っ張らないように！ 通常の市販のばねとは違って価格が高い上に大変壊れやすいです。

3、4 名程度のグループを編成する。(10 グループ以内)

実験 A ばねの伸び方

①実験前に裏面のレポートに仮説を書こう。おもりによってばねはどのように伸びる？

①机の天板から、割りばしの先端が 5 c m 程度突き出るようにし、固定する。(本などを使う)

②突き出た割りばしに、ばねをぶら下げる。

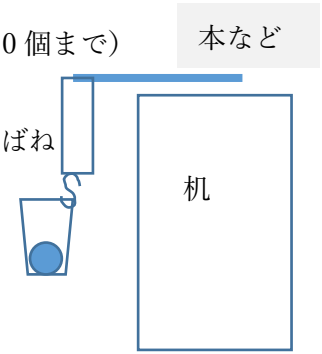
③穴が開いた紙コップを、S 字フックをつける。

④紙コップと合わさった S 字フックをばねにぶら下げる。

⑤ばねの長さを測る。(自然長；おもり 0 個)

⑥紙コップに、**おもり B (17.4 g)** を入れて、ばねの長さを測る。(1 つずつ 10 個まで)

⑦おもりの質量と、ばねの長さを記録する。(0 個含めて 11 データ)



実験 B ゴムの伸び方

①実験前に裏面のレポートに仮説を書こう。ばねと比較すると、おもりによってゴムはどのように伸びる？

①机の天板から、割りばしの先端が 5 c m 程度突き出るようにし、固定する。(本などを使う)

②2 つ連結された輪ゴムを突き出た割りばしに、ぶら下げる。

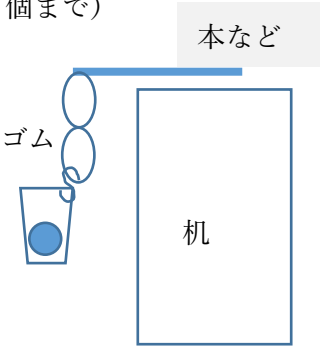
③穴が開いた紙コップを、S 字フックをつける。

④紙コップと合わさった S 字フックを輪ゴムにぶら下げる。

⑤輪ゴムの長さを測る。(自然長；おもり 0 個)

⑥紙コップに、**おもり A(3.98 g)** を入れて、輪ゴムの長さを測る。(1 つずつ 8 個まで)

⑦質量と、輪ゴムの長さを記録する。(0 個含めて 9 データ)



<発展>

・スマホのクセルに入力して、散布図を生成してみよう。

<2 学期の課題研究 I でやってみよう>

・ゴムの太や色など種類によって、伸び方は違う？

・ゴムの数を変えると伸び方はどうなる？

・ゴムを直列や並列にすると、どうなる？

・ゴムの伸び方は、目一杯伸び切ったときでも伸び方は同じ？

・ゴムの伸びと、飛ばしたときの距離の関係は？

以下、メモに使ってください。



課題実験ゼミ

【提出用レポート】課題実験ゼミ 1 （ゴムとばねの伸び）実施日 月 日

年 組 番 氏名 _____.

ゼミ受講日から **1 週間以内（月曜日 17:00 まで）** に提出する。締め切り以降は一切、受け付けない。

① 目的（何を明らかにしたいのか、実験後の考察の文脈に合うように、自分なりに考えてください。）

② 仮説（実験前に結果を予想してください。）

実験 A ばね

実験 B ゴム

③ 使用器具・方法（実際にやったことを過去形で書いてください。）

使用器具；ばね、輪ゴム、、、

実験 A ばね

実験 B ゴム

1 固定した割りばしに、ばねと紙コップを連結した。 1

2 その際のばねの長さを自然長とした。

④ 結果（足りない表は作り、**表のタイトル、単位**を必ず書いてください。）

表 1. おもりによるばねの伸び

質量 g									
距離 cm									

表 2. _____

④ 結果（**グラフの横軸名、単位、データ、図のタイトル**を必ず書き込んでください。）

縦軸（従属変数）は、横軸（独立変数）の変化に応じて変わるものにします。

距離[cm]

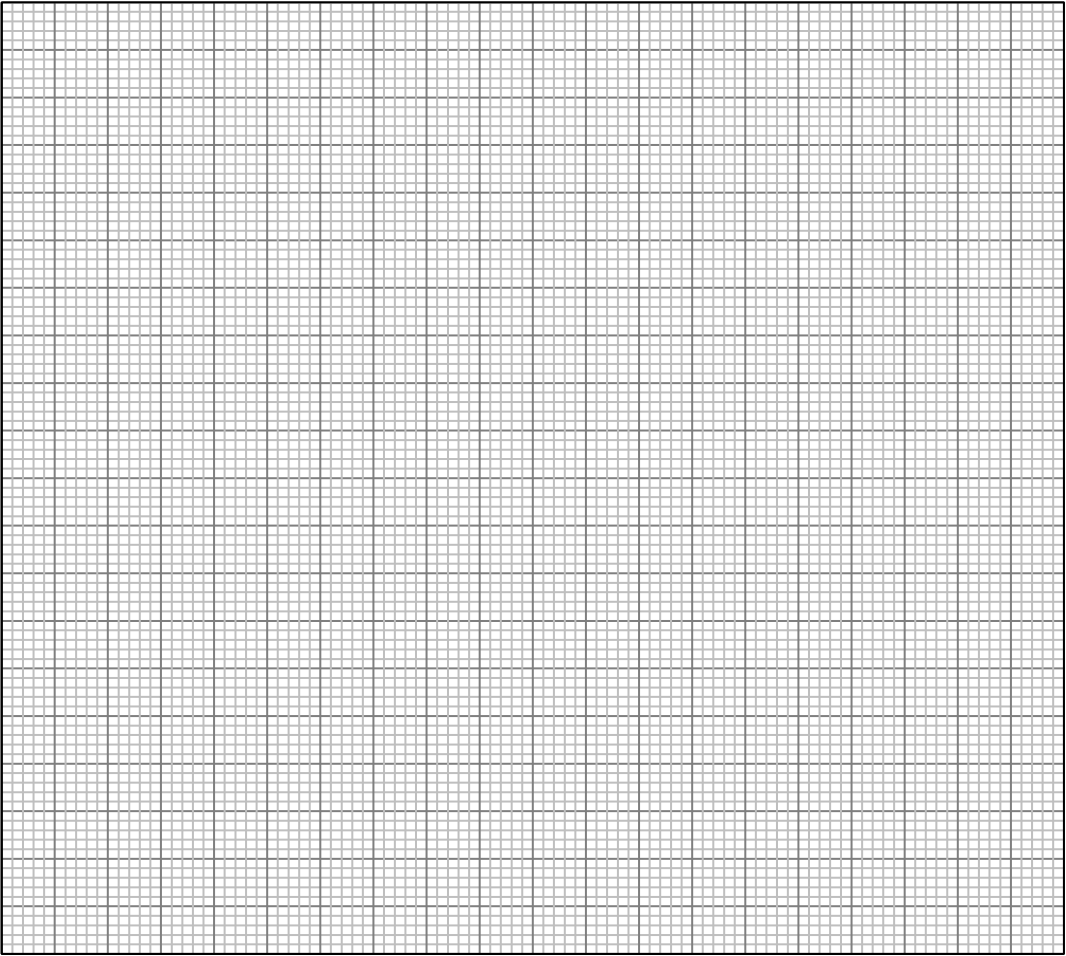


図1.

⑤ 考察（結果から読み取れること・なぜこの結果になったのか・理由など考えを書いてください）

⑥ 疑問に思ったこと・今後試してみたいこと・感想

【生徒用】課題実験ゼミ 2 （振り子）

振り子の周期と、糸の長さの関係を調べて、表やグラフを作成する。

3、4 名程度のグループを編成する。(10 グループ以内)

方法

実験 A 垂直に対して、片方の振れ角が 5° 以下になるようにする。(合計 10° 以下)

①実験前に裏面のレポートに仮説を書こう。長さで周期はどのような関係？

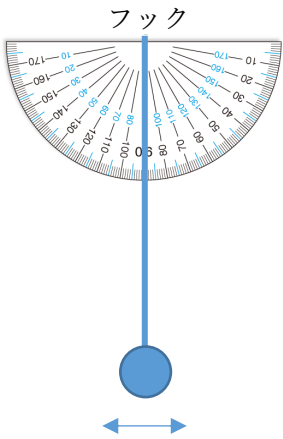
①振り子の糸を、透明チューブの切り込みにはさみ込み、1 0 0 c mの長さを調節する。

②マグネットフックを、振り子を取り付けた透明チューブに差し込み、黒板（壁、ドア）に貼り付ける。

③糸の位置に合わせて、直線を書いた白紙を黒板に貼る。（垂直に直線を、黒板にかいてもよい。）

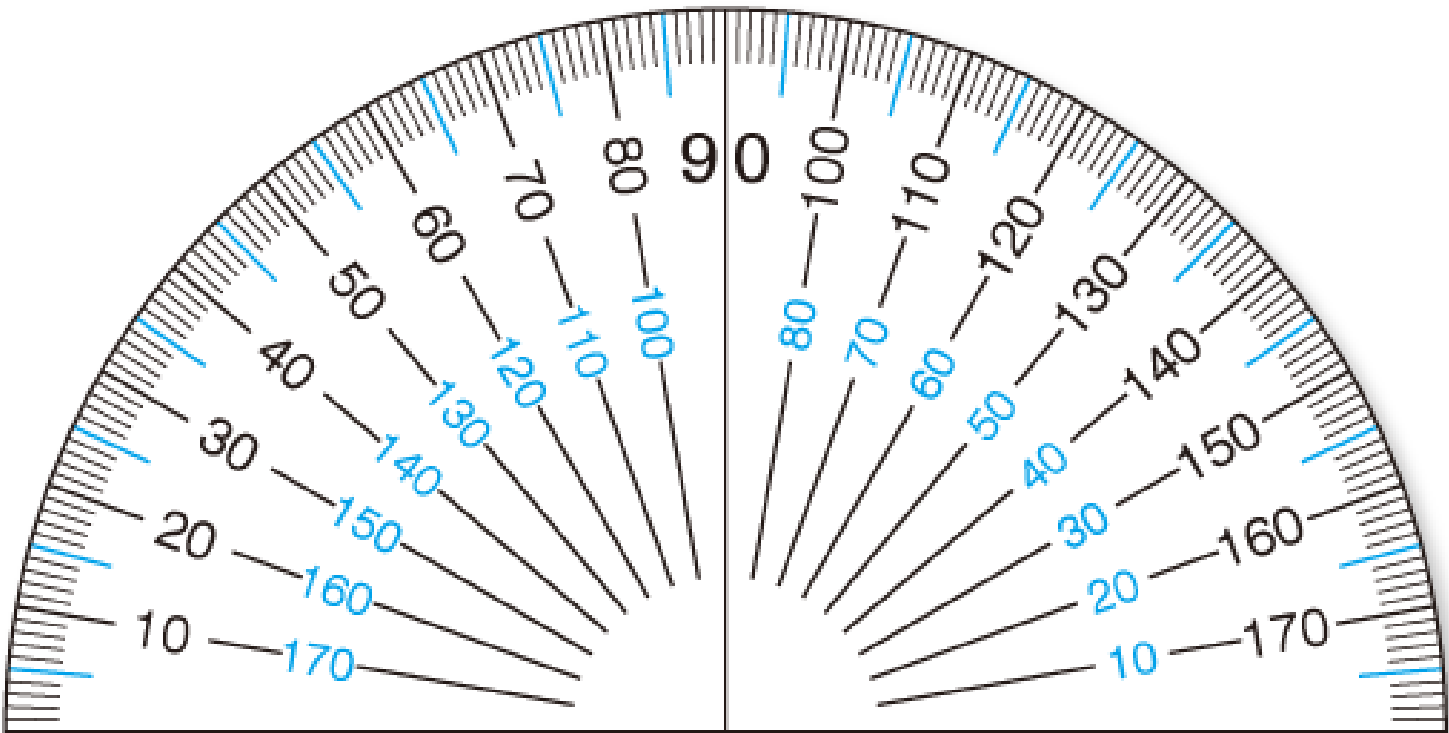
④振り子を小さく振り、10 往復する時間を、それぞれの長さにつき 3 回ずつ計測する。

⑤20 cm毎長さを短くし、再度計測する。



実験 B 振れ角を大きくして、1 周期の時間を測ってみよう。実験 A と同じように測ってみよう。

実験 C 振り子をつかって 30 秒を測ってみよう。



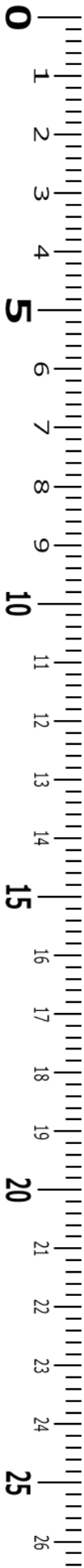
<発展>

・スマホのクセルに入力して、散布図を生成してみよう。

<2 学期の課題研究 I でやってみよう>

おもりを変えるとどうなるかな？

以下、メモに使ってください。



課題実験ゼミ

【提出用レポート】課題実験ゼミ 2 （振り子） 実施日 月 日

年 組 番 氏名

ゼミ受講日から 1 週間以内（月曜日 17:00 まで）に提出する。締め切り以降は一切、受け付けない。

① 目的（何を明らかにしたいのか、実験後の考察の文脈に合うように、自分なりに考えてください。）

②仮説（実験前に結果を予想してください。）

実験 A 実験 B

③使用器具・方法（実際にやったことを過去形で書いてください。）

使用器具；マグネットフック、透明チューブ、

方法 実験 A 実験 B

1 振り子の糸を、透明チューブの切り込みに
はさみ込み、1 0 0 c m の長さを調節した。
2 振れ角 5° 以下になるように揺らした。

④結果（足りない表は作り、表のタイトル、単位を必ず書いてください。）

実験 A

振り子 の長さ (cm)	10 往復の時間（秒）				周期（秒） 1 往復の時間
	1 回目	2 回目	3 回目	平均	
100					
80					
60					
40					
20					

④ 結果（グラフの横軸名、単位、データ、図のタイトルを必ず書き込んでください。）

縦軸（従属変数）は、横軸（独立変数）の変化に応じて変わるものにします。

周期[秒]

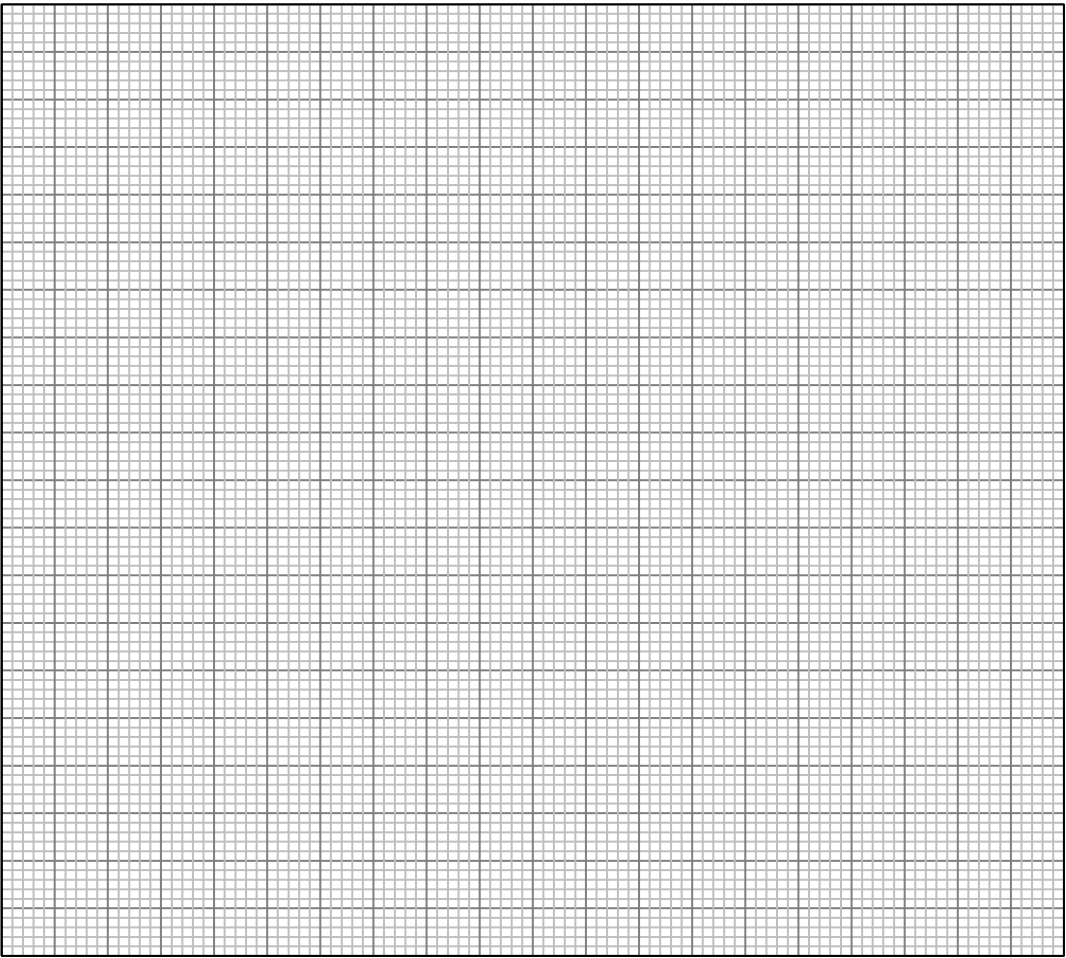


図1.

⑤ 考察（結果から読み取れること・なぜこの結果になったのか・理由など考えを書いてください）

⑥ 疑問に思ったこと・今後試してみたいこと・感想

【生徒用】

課題実験ゼミ 3（ボールの転がり）

平面・斜面で転がるボールを撮影した動画の解析によって、転がるボールの位置と時間の関係を割り出してみよう

3、4名程度のグループを編成する。(10グループ以内)

実験A 平面でボールを転がし、位置と時間を測定し、表・グラフを作成しよう

①実験前に裏面のレポートに仮説を書こう。平面を転がるボールの位置は、時間でどうなる？

①1台のスマホでQRコードを読みとり、画面に可能な限りストップウォッチを大きく表示する。(横向き推奨)

②床あるいは机にメジャーを伸ばして置く。(60cm以上)

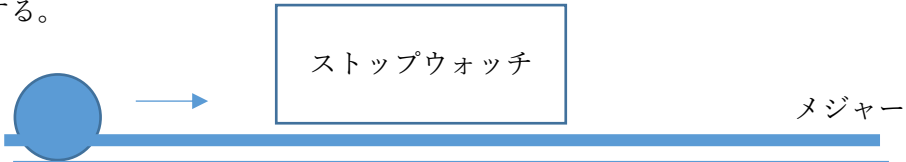
③ストップウォッチを開始する。(転がす前からストップウォッチを開始しておく)

④「ボール」、「ストップウォッチ画面」、「メジャー」が映るように横からスローモーション動画で撮影する。(スローモーション機能がなければ、通常の録画でよい。)

⑤メジャーの隣を平行する方向に、50cm以上移動するようにボールを指で軽くはじく。

⑥動画解析；動画内で、「表示されているストップウォッチの時刻」と、「ボールの位置」を5か所以上記録する。

⑦表とグラフを作成する。



実験B 斜面でボールを転がし、位置と時間を測定し、表・グラフを作成しよう。

①実験前に裏面のレポートに仮説を書こう。平面と比較すると、斜面を転がるボールの位置は、時間でどうなる？

①1台のスマホでQRコードを読みとり、画面に可能な限りストップウォッチを大きく表示する。(横向き推奨)

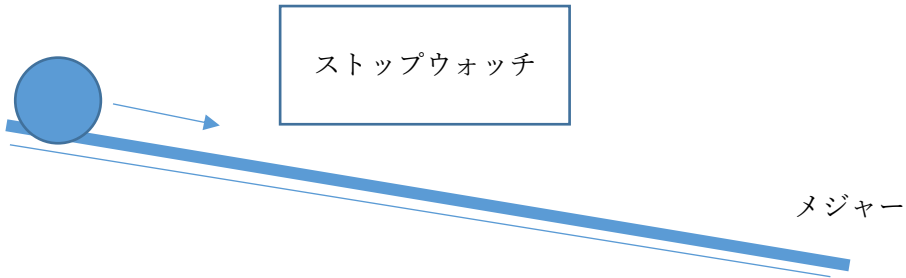
②レールの一端が床、もう一端が椅子・机の天板などの上に位置するように、設置し斜面をつくる。

③メジャーをレールの外側（ボールの転がりを邪魔しないように。カメラに映るように。）に固定する。(テープあるいは手で持っていてよい)

④ストップウォッチを開始する。(転がす前からストップウォッチを開始しておく)

⑤始点（終点から1m以上）を決め、「転がるボール」、「ストップウォッチ画面」、「メジャー」が映るように横からスローモーション動画で撮影する。(スローモーション機能がなければ、通常の録画でよい。)

⑥動画解析；動画内で、「表示されているストップウォッチの時刻」と、「ボールの位置」を8か所以上記録する。⑦表とグラフを作成する。



<発展>

・スマホのクセルに入力して、散布図を生成してみよう。

<2学期の課題研究Iでやってみよう>

・斜面の傾きを変えるとどのくらい速くなる？

・垂直で落下させたら、重力が測れる？

・ボールの重さによって速さはどのくらい違う？ 重い方が速い？

以下、メモに使ってください。



課題実験ゼミ

【提出用レポート】課題実験ゼミ 3（ボール転がり） 実施日 月 日

年 組 番 氏名

ゼミ受講日から 1 週間以内（月曜日 17:00 まで）に提出する。締め切り以降は一切、受け付けない。

① 目的（何を明らかにしたいのか、実験後の考察の文脈に合うように、自分なりに考えてください。）

② 仮説（時間とボールの位置には、どんな傾向があるのか、実験前に結果を予想してください。）

実験 A 平面 実験 B 斜面

③ 使用器具・方法（実際にやったことを過去形で書いてください。）

使用器具；ボール、スマホ、レール、

実験 A 平面 実験 B 斜面

1 平面でボールを転がし、位置と時刻を記録した。

2

④ 結果（足りない表は作り、表のタイトル、単位を必ず書いてください。）

表 1. 平面を転がるボールの位置と時間

時刻 秒									
位置 cm									

表 2.

④ 結果（グラフの横軸名、単位、データ、図のタイトルを必ず書き込んでください。）

縦軸（従属変数）は、横軸（独立変数）の変化に応じて変わるものにします。

転がったボールの距離[cm]

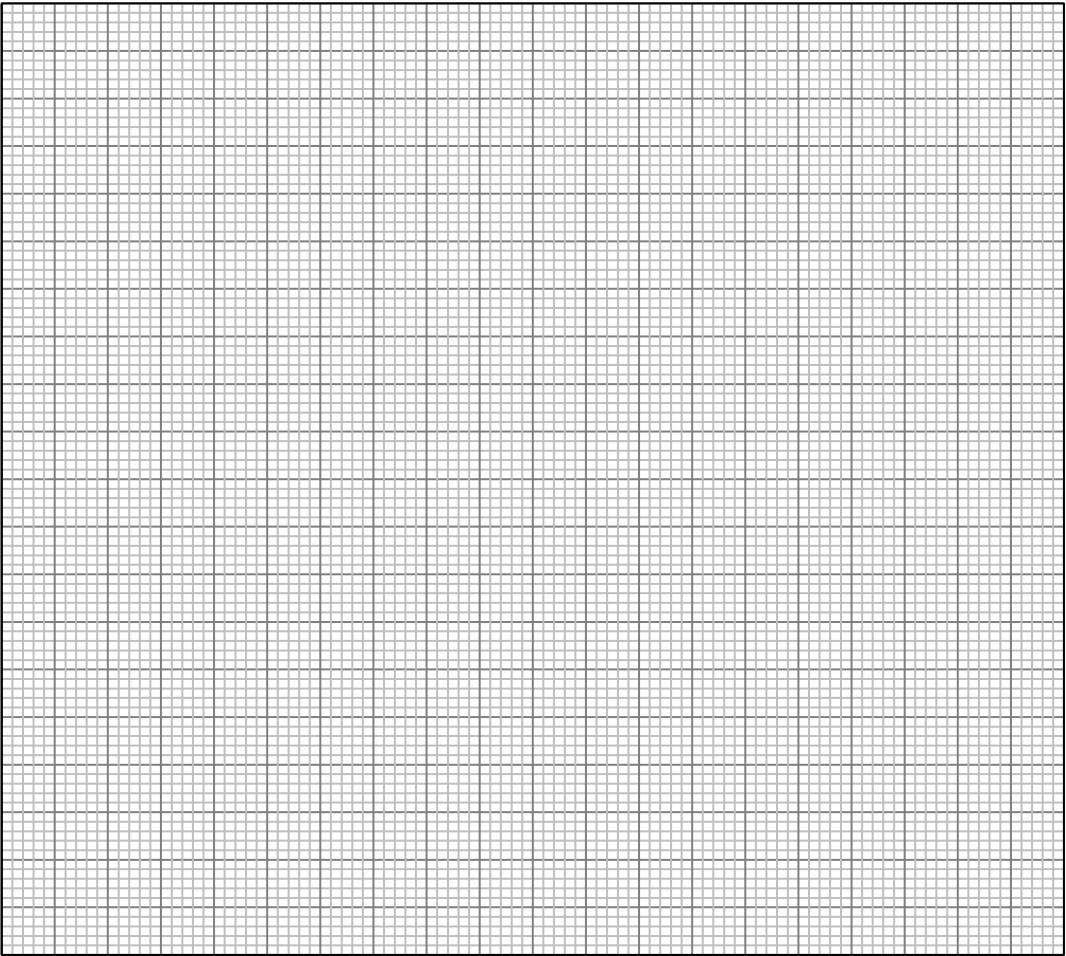


図1.

⑤ 考察（結果から読み取れること・なぜこの結果になったのか・理由など考えを書いてください）

⑥ 疑問に思ったこと・今後試してみたいこと・感想

【生徒用】課題実験ゼミ 4 （衝突による移動距離）

斜面でボールを転がし、立方体の木片に衝突させる。衝突による立方体の移動距離とボールの始点や傾斜の角度など関係を調べて、表やグラフを作成する。

方法

3、4 名程度のグループを編成する。（10 グループ以内）

実験 A レールを椅子の高さにして、転がしたボールと衝突させよう

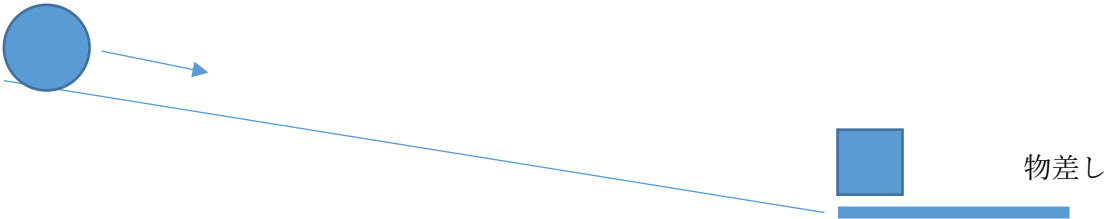
①実験前に裏面のレポートに仮説を書こう。衝突による移動距離はボールの始点でどのような関係？

①椅子の天板にレールを乗せて、斜面の角度を一定にする。

②一定角度の斜面でボールを転がし、立方体の木片と正面衝突させ、ボールの始点と移動距離を記録する。同じ条件で **3 回繰り返し、平均値をとる**。（理想的には衝突直後にボールが停止するのが望ましい）

レールの端から、木片の最後点など測定位置を決めるとやりやすい。

③5 個以上の始点を変えて、②を繰り返し行う。



方法

実験 B レールを机など違う高さにして、転がして衝突させよう

①実験前に裏面のレポートに仮説を書こう。高さ(角度)を少し変えると衝突による移動距離どうなる？

①椅子以外（例；机）にレールを乗せて、斜面の実験 A とは異なる角度にして、一定に保つ。

②一定角度の斜面でボールを転がし、立方体の木片と正面衝突させ、ボールの始点と移動距離を記録する。同じ条件で 3 回繰り返し、平均値をとる。（理想的には衝突直後にボールが停止するのが望ましい）

レールの端から、木片の最後点など測定位置を決めるとやりやすい。

③5 個以上の始点を変えて、②を繰り返し行う。

<発展>

・スマホのクセルに入力して、散布図を生成してみよう。

<2 学期の課題研究 I でやってみよう>

・レールの角度と衝突距離の関係は？

・ボールの重さと衝突距離の関係は？

・同じ重さの木片で、底面積（床と摩擦する面積）と移動距離の関係は？

以下、メモに使ってください。



課題実験ゼミ

【提出用レポート】課題実験ゼミ 4 （衝突による移動距離） 実施日 月 日

年 組 番 氏名

ゼミ受講日から 1 週間以内（月曜日 17:00 まで）に提出する。締め切り以降は一切、受け付けない。

① 目的（何を明らかにしたいのか、実験後の考察の文脈に合うように、自分なりに考えてください。）

② 仮説（実験前に結果を予想してください。）

実験 A 椅子 実験 B

③ 使用器具・方法（実際にやったことを過去形で書いてください。）

使用器具；ボール、レール、

実験 A 椅子 実験 B

1 レールを椅子に乗せ、ボールを転がして
木片の立方体と衝突させた。

④ 結果（足りない表は作り、表のタイトル、単位を必ず書いてください。）

表 1.

始点									
1 回目 距離 cm									
2 回目 距離 cm									
3 回目 距離 cm									
平均									

④ 結果（グラフの横軸名、単位、データ、図のタイトルを必ず書き込んでください。）

縦軸（従属変数）は、横軸（独立変数）の変化に応じて変わるものにします。

移動距離[cm]

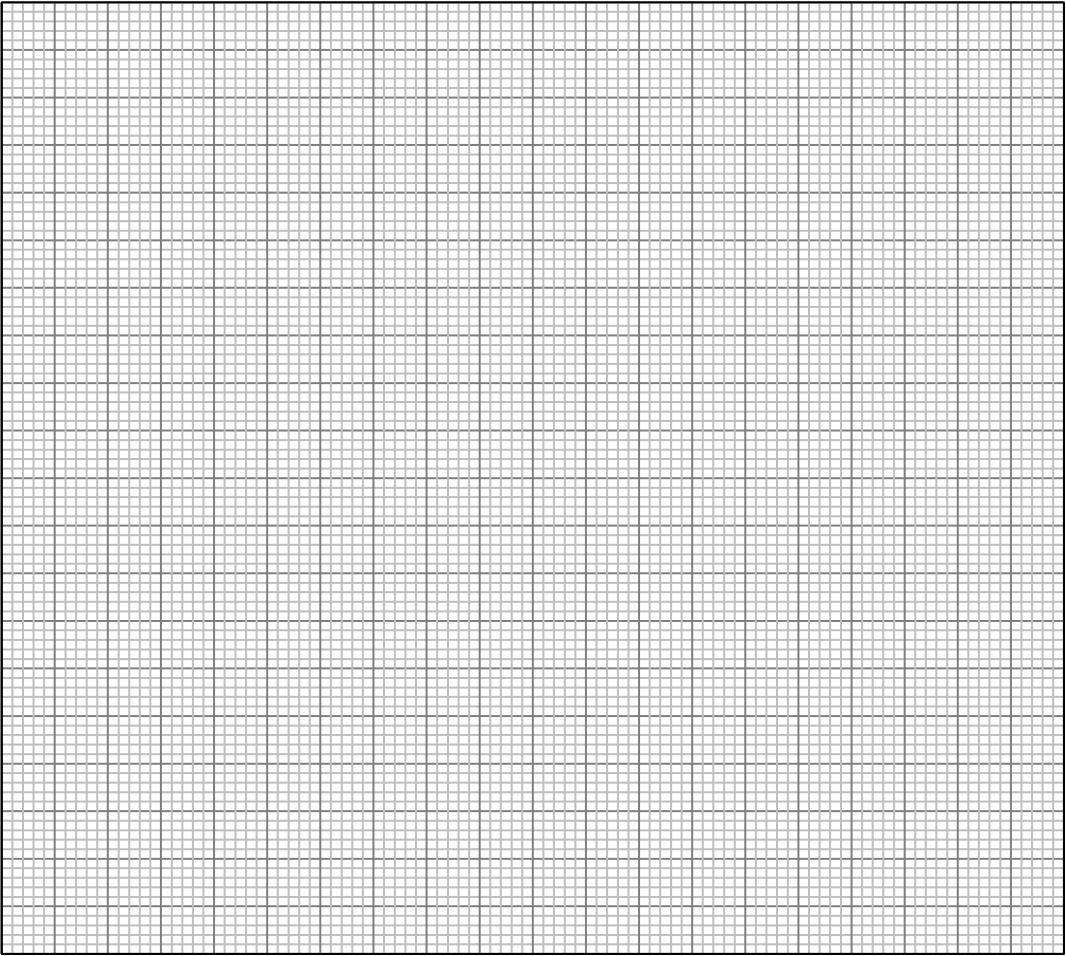


図1.

⑤ 考察（結果から読み取れること・なぜこの結果になったのか・理由など考えを書いてください）

⑥ 疑問に思ったこと・今後試してみたいこと・感想

仮説生成ゼミ

仮説生成ゼミ A

ルール スマホによる検索は禁止。実験動画は何回見てもよい。相手の意見の否定はしない。

① そのように予想した理由を説明してください。(仮説)

予想番号	
------	--

② 気が付いた結果・事実を、すべて書いてください。(観察・結果)

--

③ そのような結果になった理由を説明してください。(考察)

--

④ その理由を確かめるために、どんな実験をしたらよいですか。(仮説・実験計画)

--

⑤ 必要な器具・道具をすべて書いてください。

--

仮説生成ゼミ B

年組番氏名

ルール スマホによる検索は禁止。実験動画は何回見てもよい。相手の意見の否定はしない。

① そのように予想した理由を説明してください。(仮説)

予想番号	
------	--

② 気が付いた結果・事実を、すべて書いてください。(観察・結果)

--

③ そのような結果になった理由を説明してください。(考察)

--

④ その理由を確かめるために、どんな実験をしたらよいですか。(仮説・実験計画)

--

⑤ 必要な器具・道具をすべて書いてください。

--

文字・数字・式を入力しよう。

店	人数
A	384
B	642



=B4	=C4
=B5	=C5
=B6	=C6



店
A
B
C
KKK
DD
G
T
TTT
A
B

[illegible]

③ エクセルの式を自動で入力してみよう

=B16と入力し、Enterを押すと、“店”が表示される。

=B16

右下の小さな緑の四角にマウスカーソルを合わせると、+に変わる。

左クリックを押したまま下にマウスカーソルを下げる

26行目でマウスをはなすと、エクセルの式が自動入力される。

表を作成してみよう(罫線を引く・列幅を整える)

練習1
表1 売上

種類	単価	月	火	水
しょうが焼	390	70	75	70
から揚げ	390	100	120	100
カレーライス	390	200	150	230
のり弁当	390	20	35	50
ミニうどん	390	60	10	35



表1 売上

種類	単価	月	火	水
しょうが焼	390	70	75	70
から揚げ	390	100	120	100
カレーライス	390	200	150	230
のり弁当	390	20	35	50
ミニうどん	390	60	10	35

練習2
表2 売上

種類	単価	月	火	水
しょうが焼	390	70	75	70
から揚げ	390	100	120	100
カレーライス	390	200	150	230
のり弁当	390	20	35	50
ミニうどん	390	60	10	35



表2 売上

種類	単価	月	火	水
しょうが焼	390	70	75	70
から揚げ	390	100	120	100
カレーライス	390	200	150	230
のり弁当	390	20	35	50
ミニうどん	390	60	10	35

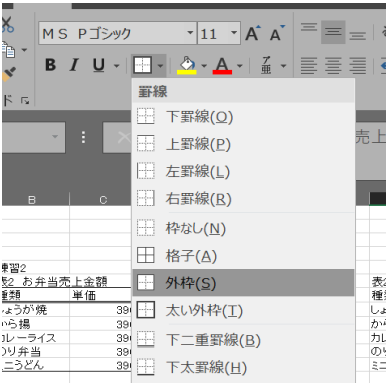
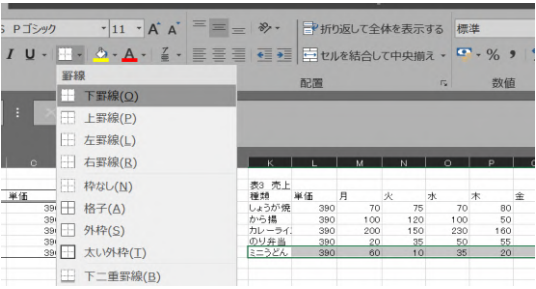
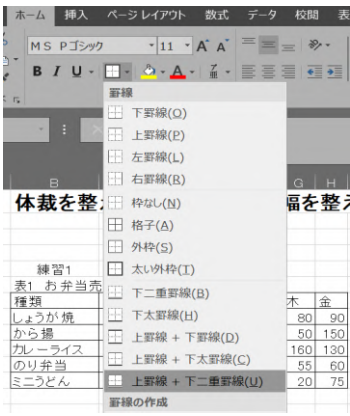
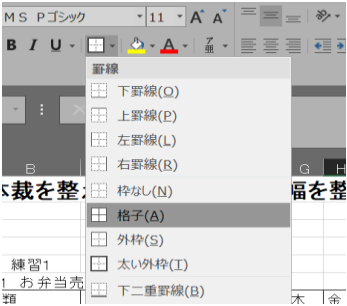
練習3
表3 売上

種類	単価	月	火	水
しょうが焼	390	70	75	70
から揚げ	390	100	120	100
カレーライス	390	200	150	230
のり弁当	390	20	35	50
ミニうどん	390	60	10	35



表3 売上

種類	単価	月	火	水
しょうが焼	390	70	75	70
から揚げ	390	100	120	100
カレーライス	390	200	150	230
のり弁当	390	20	35	50
ミニうどん	390	60	10	35



四則演算を覚えよう！（＋－÷×）

同じように入力して計算結果を出力しよう

=を入力したあとはマウスで

セルをクリックしてもセル番号が入力されます

足し算 =+を使って計算させよう。

3	4	7
---	---	---

B6

C6

=B6+C6

引き算 =-を使って計算させよう。

11	5	6
----	---	---

=B11-C11

掛け算 =*を使って計算させよう。

3	4	=B16*C16
23	44	=B17*C17

割り算 =/を使って計算させよう。

3	4	=B21/C21
22	44	=B22/C22

足し算

123	456	
22	44	

答え

579
66

引き算

555	9876	
7765	76	

-9321
7689

掛け算

123	4	
65	44	

492
2860

割り算

578	4	
98	14	

144.5
7

種類	縦[cm]	横[cm]	面積[cm ²]
四角形1	30	80	=C29*D29
四角形2	120	55	=C30*D30

種類	縦[cm]	横[cm]	面積[cm ²]
四角形1	390	80	
四角形2	390	55	

31200
21450

種類	縦[cm]	横[cm]	面積[cm ²]
四角形1	30	=E35/C35	2400
四角形2	=E36/D36	55	6600

種類	縦[cm]	横[cm]	面積[cm ²]
四角形1	80		2400
四角形2		33	6600

30
200

便利な関数の紹介(使えたらカッコイイ!) 合計:SUM , 平均:AVERAGE

表1 質量

個数	質量[g]
A	62
B	68
C	70
D	55

合計	=I41+I42+I43+I44
合計	=SUM(I41:I44)
平均	=(I41+I42+I43+I44)/4
平均	=SUM(I41:I44)/4
平均	=AVERAGE(I41:I44)

同じように
打ち込もう

表1 質量

個数	質量[g]
A	62
B	68
C	70
D	55

合計		255
合計		255
平均		63.75
平均		63.75
平均		63.75

足し算 =+を使って計算させよう。

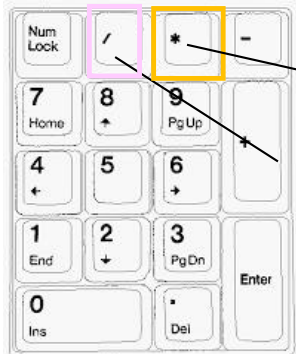
3	4	=G54+H54
---	---	----------

足し算

3	4	
---	---	--

↑にエクセル数式を入力後、
H54セルあるいはG54の値を好きな
数字に変えてみてください。

※補足 : テンキー



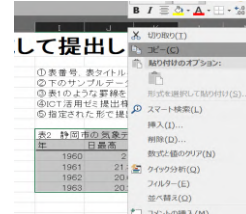
『×の記号』アスタリスク

『÷の記号』スラッシュ

表1のように、自分で表2を作成して提出しよう。

- ①表番号、表タイトルを書く。表番号は「表2 ○○○」とする
- ②下のサンプルデータから、年、最高気温(℃)、最低気温(℃)の3項目を抜き出して表をつくる。
- ③表1のような罫線を使用する。
- ④表2のコピーする範囲を選択し、右クリックし、コピーをクリックする。
- ⑤ICT活用ゼミ提出様式1 年組番氏名を下のURLからダウンロードしてを開いてください。
<https://drive.google.com/file/d/1iiiO-1CM6fPwaUEMRcYDIJncFz8YGb0K/view>
- ⑥ICT活用ゼミ提出様式1 年組番氏名を開いてから右クリックをして、「元の書式を保持」による貼り付けをする。
- ⑦指定された形で提出する。(印刷あるいはデータ)

コピーの仕方



参考例 完成イメージ図

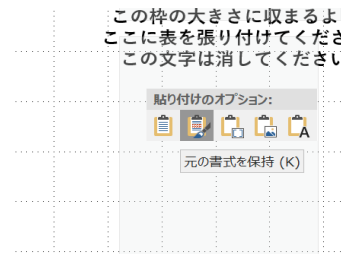
表1 静岡市の気象データ

年	気圧(hPa)	平均湿度(%)
1960	1011.7	69
1961	1011.6	69
1962	1011.2	69
1965	1010.8	67

↓ 表作成はここから



張り付け方



この下にある赤字のサンプルデータを使ってください。



年	気圧(hPa)		降水量(mm)				気温(℃)			
	現地 平均	海面 平均	合計	最大 日	1時間	10分間	平均 日平均	日最高	日最低	
1960	1011.7	1013.4	2030.1	193.7	67.9	18.7	16.3	21	12.2	
1961	1011.6	1013.4	2353.3	201.6	37.5	11.4	16.6	21.3	12.3	
1962	1011.2	1013	2486.7	135.9	55.4	19	15.9	20.6	11.6	
1963	1011.4	1013.1	2000.8	172.3	32.1	10.6	15.5	20.2	11.6	

気象庁より

<https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>

この枠の大きさに収まるように
ここに「表」を張り付けてください。
この文字は消してください。

チェックリスト 出来たことは、この枠
内の該当の文字を黒くしてください。

- ☐ 年組番氏名がある
 - ☐ 上に表番号・タイトルがある
 - ☐ 項目名と単位がある
 - ☐ 罫線は黒色である
 - ☐ 枠の説明の文字が消えている。
- フォントを16にする。

表2 気象データ

年	日最高(°C)	日最低(°C)
1950	22	12.2
1951	15.1	12.3
1952	25.5	11.6
1956	20.2	11.6

チェックリスト 出来たことは、この枠内の該当の文字を黒くしてください。

- ☐ 年組番氏名がある
 - ☐ 上に表番号・タイトルがある
 - ☐ 項目名と単位がある
 - ☐ 罫線は黒色である
 - ☐ 枠の説明の文字が消えている。
- フォントを16にする。

=を使って、B列の年の値を選び出そう(値の抽出)

=b7と入力しよう

静岡（静岡県）年ごとの値 主な要素								
年	気圧(hPa)		気温(℃)					
	現地	海面	平均			最高	最低	
	平均	平均	日平均	日最高	日最低			
1940		1013	15.4	20.6	11	35.5	-6.2	
1941		1013.2	15.8	20.7	11.6	34.8	-4.8	
1942		1013	15.7	20.9	11.1	38.5	-5.6	
1943		1013.9	15.2	20.6	10.6	33.6	-6.1	
1944		1013.1	14.9	20.1	10.8	37.2	-5.6	
1945		1013.1	14.6	19.8	10.5	32.8	-6.8	
1946		1013.8	15.8	21.1	11.7	34.8	-6.4	
1947		1013.5	14.8	20.2	10.6	35.9	-5.8	
1948		1014.5	16	21	12	35.1	-4.9	
1949		1013.3	15.2	20.2	11.1	33.4	-4.2	
1950		1013.1	15.9	20.7	11.6	33.5	-4.6	
1951	1012	1013.8	15.5	20.7	11.3	33.7	-5.5	
1952	1012	1013.8	15.7	20.5	11.8	36.3	-5.2	
1953	1012.5	1014.3	15.7	20.6	11.5	35.5	-5.3	
1954	1012.4	1014.1	15.8	20.5	12	33.7	-3.8	
1955	1011.7	1013.5	16.2	21.2	12.3	35	-5.3	
1956	1011.4	1013.1	15.6	20.4	11.9	35.5	-4.2	
1957	1011.5	1013.3	15.6	20.4	11.6	33.5	-4.7	
1958	1011.8	1013.6	16.1	20.7	12	35.4	-4.5	
1959	1011.6	1013.4	16.5	21.2	12.5	35.2	-5	
1960	1011.7	1013.4	16.3	21	12.2	34.7	-6.8	
1961	1011.6	1013.4	16.6	21.3	12.3	34.6	-4.9	
1962	1011.2	1013	15.9	20.6	11.6	37.7	-4.7	
1963	1011.4	1013.1	15.5	20.2	11.6	37.7	-6.1	
1964	1012.9	1014.7	16.1	20.6	12.2	34.4	-4.2	
1965	1010.8	1012.5	15.5	20.3	10.9	37.9	-5	
1966	1010.9	1012.7	16	20.6	11.6	35.8	-5.1	
1967	1011.6	1013.4	16	20.5	11.7	36.4	-6.6	
1968	1011.5	1013.4	15.7	20	11.5	35.3	-5.2	
1969	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2	
1970	1012.4	1014.2	15.7	20.2	11.5	34.6	-6	
1971	1011.6	1013.4	16.1	20.5	11.9	36.2	-3.6	
1972	1011.6	1013.4	16.7	21.2	12.5	38.1	-1.6	
1973	1011.7	1013.6	16.1	20.6	11.8	35.3	-3.5	
1974	1011.3	1013.1	15.9	20.1	11.8	35.6	-4.5	
1975	1011.3	1013.1	16.1	20.3	12.2	33.8	-4.1	
1976	1011.9	1013.7	15.9	20.1	11.7	37.7	-5.5	
1977	1012.2	1014	16.5	20.7	12.3	36	-4.8	
1978	1011.6	1013.5	16.5	20.9	12.2	35.3	-5	
1979	1011.7	1013.6	17	21.4	12.7	35.8	-3.1	
1980	1011.3	1013.1	15.9	20.1	11.8	34.2	-4	
1981	1011.2	1013	15.5	19.9	11.3	34.4	-5.1	
1982	1012	1013.8	16	20.2	11.9	33.9	-5.4	
1983	1011.6	1013.4	15.9	20.1	11.9	35.8	-5.4	
1984	1012.1	1013.9	15.5	19.6	11.5	37	-5.4	
1985	1012.3	1014.2	16.2	20.3	12.2	36.2	-5.6	
1986	1011.5	1013.3	15.7	20	11.5	35.1	-4.6	
1987	1012.4	1014.2	16.7	21	12.5	37.1	-3.3	
1988	1011.2	1013	15.9	20.1	11.8	34.6	-2.9	
1989	1012.6	1014.4	16.5	20.6	12.6	34.8	-2.6	
1990	1012.7	1014.5	17.1	21.2	13.2	38	-3.2	
1991	1011.3	1013.1	16.8	20.9	12.9	38.4	-2.7	
1992	1011.9	1013.7	16.4	20.6	12.4	35.7	-1.7	
1993	1011.5	1013.4	16	20.2	12	35.7	-2.1	
1994	1011.4	1013.3	17.2	21.5	13.1	36.2	-2.7	
1995	1011	1012.8	16.4	21	12.1	38.7	-3.5	
1996	1011.7	1013.5	16	20.5	11.8	36.6	-4.4	
1997	1011.7	1013.5	16.7	21.4	12.1	37.8	-4.4	
1998	1012.4	1014.2	17.4	21.7	13.4	37.9	-4	
1999	1011.6	1013.4	17	21.6	12.7	36.2	-4.2	
2000	1011.3	1013.1	16.8	21.1	12.7	35.8	-4	
2001	1011.1	1012.9	16.6	21.1	12.5	37.8	-3.4	
2002	1011.3	1013.1	16.9	21.2	12.8	36.6	-2	
2003	1011.8	1013.6	16.5	20.7	12.7	36.5	-2.9	
2004	1012.1	1013.9	17.5	22.1	13.3	37.9	-2.4	
2005	1010.7	1012.6	16.5	21	12.3	37.1	-2.6	
2006	1011.6	1013.5	16.7	20.9	12.9	35.9	-3.4	
2007	1011.6	1013.5	17.1	21.5	13.1	36.3	-1.2	
2008	1011.7	1013.6	16.7	21.1	12.8	36	-2.6	
2009	1011.1	1013	17	21.4	13.1	35.9	-2.6	
2010	1012	1013.9	17.2	21.4	13.2	36.3	-2.6	
2011	1011.8	1013.7	16.9	21.5	12.6	36.8	-3.1	
2012	1011.4	1013.3	16.6	20.9	12.7	35.3	-4.4	
2013	1011	1012.9	17.2	21.5	13.2	36.6	-2.2	
2014	1011.8	1013.7	16.6	20.9	12.7	36.6	-2.1	
2015	1012	1013.9	17.2	21.4	13.3	36.6	-2.6	
2016	1012.3	1014.2	17.6	21.8	13.7	36.8	-3.2	
2017	1011.2	1013	16.8	21.3	12.6	38	-2.9	
2018	1012.2	1014.1	17.7	22	13.7	36.4	-4.3	
2019	1011.8	1013.6	17.8	22.1	13.9	35.4	-1.3	
2020	1011.8	1013.7	17.8	22.3	13.9	37.2	-1.1	
2021	1012.4	1014.3	17.7	22	13.6	36.3	-2.2	
2022	1012	1013.9	17.4	21.9	13.4	36.7	-2.6	
2023	1012.6	1014.5	18.2	22.8	14.1	36.9	-4	
2024	1011.8	1013.7	18.7	23.1	14.8	40	-0.9	
2025	1013	1014.9	8.9	14	4.1	28.2	-1.9	

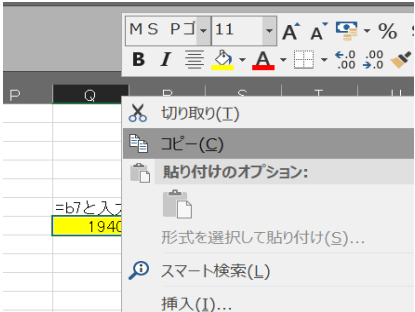
気象庁より
https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php

クリップボード				フォント				配置				数値						
Q8																		
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R
62	1995	1011	1012.8	1618	116.5	34.5	10.5	16.4	21	12.1	38.7	-3.5	66	13				
63	1996	1011.7	1013.5	1811.5	111.5	38	14.5	16	20.5	11.8	36.6	-4.4	70	12				
64	1997	1011.7	1013.5	1909	182	40	12.5	16.7	21.4	12.1	37.8	-4.4	69	8				
65	1998	1012.4	1014.2	3399	197	62	15.5	17.4	21.7	13.4	37.9	-4	74	13				
66	1999	1011.6	1013.4	2151.5	210.5	38	13	17	21.6	12.7	36.2	-4.2	70	9				
67	2000	1011.3	1013.1	2305.5	124.5	49	18.5	16.8	21.1	12.7	35.8	-4	71	9				
68	2001	1011.1	1012.9	2009	288.5	50	19.5	16.6	21.1	12.5	37.8	-3.4	67	11				
69	2002	1011.3	1013.1	2131.5	318	56	18.5	16.9	21.2	12.8	36.6	-2	65	8				
70	2003	1011.8	1013.6	3310.5	237.5	113	29	16.5	20.7	12.7	36.5	-2.9	68	9				
71	2004	1012.1	1013.9	3391.5	368	87.5	20.5	17.5	22.1	13.3	37.9	-2.4	68	13				
72	2005	1010.7	1012.6	1707.5	119	66	15.5	16.5	21	12.3	37.1	-2.6	67	13				
73	2006	1011.6	1013.5	2087	133.5	34.5	12.5	16.7	20.9	12.9	35.9	-3.4	71	11				
74	2007	1011.6	1013.5	2052.5	181.5	57	19.5	17.1	21.5	13.1	36.3	-1.2	69	9				
75	2008	1011.7	1013.6	1955.5	125.5	48	18	16.7	21.1	12.8	36	-2.6	69	11				
76	2009	1011.1	1013	2350.5	85	38.5	14.5	17	21.4	13.1	35.9	-2.6	68	12				
77	2010	1012	1013.9	2846	111.5	47	17.5	17.2	21.4	13.2	36.3	-2.6	70	10				
78	2011	1011.8	1013.7	2498	184.5	45.5	15.5	16.9	21.5	12.6	36.8	-3.1	66	11				
79	2012	1011.4	1013.3	2488.5	129.5	58	28	16.6	20.9	12.7	35.3	-4.4	66	10				
80	2013	1011	1012.9	1822	111	57.5	17.5	17.2	21.5	13.2	36.6	-2.2	65	6				
81	2014	1011.8	1013.7	2374	193	61	16.5	16.6	20.9	12.7	36.6	-2.1	67	10				
82	2015	1012	1013.9	2804.5	138.5	58.5	19	17.2	21.4	13.3	36.6	-2.6	69	11				
83	2016	1012.3	1014.2	2441.5	100.5	46.5	14	17.6	21.8	13.7	36.8	-3.2	69	10				
84	2017	1011.2	1013	2108	219.5	84.5	23	16.8	21.3	12.6	38	-2.9	64	9				
85	2018	1012.2	1014.1	2442	117	34.5	14.5	17.7	22	13.7	36.4	-4.3	67	9				
86	2019	1011.8	1013.6	2390.5	401	42.5	18	17.8	22.1	13.9	35.4	-1.3	70	11				
87	2020	1011.8	1013.7	2613.5	151	56	18.5	17.8	22.3	13.9	37.2	-1.1	71	11				
88	2021	1012.4	1014.3	2511	187.5	63	22.5	17.7	22	13.6	36.3	-2.2	69	11				
89	2022	1012	1013.9	2967	246	107	26	17.4	21.9	13.4	36.7	-2.6	70	14				
90	2023	1012.6	1014.5	2382.5	359	49.5	19.5	18.2	22.8	14.1	36.9	-4	70	14				
91	2024	1011.8	1013.7	3753.5	285.5	93	20.5	18.7	23.1	14.8	40	-0.9	71	9				
92	2025	1013	1014.9	227.5	38.5	12.5	3	8.9	14	4.1	28.2	-1.9	57	11				

=M7と入力しよう

答え

右クリックしてコピーしよう



コピー中になると破線でセルが囲われる。

=b7と入力しよう

1940

Q8セルを右クリック(ダブルクリックではない)して選択状態にする。

[illegible]

右クリックしたまま、下にカーソルを下げると選択領域が広がる

=b7と入力しよう

1940:

Q92セルまで下げてから右クリックをはなす

[illegible]

貼り付けする。

図

数値

M	N	O	P	Q	R	S	T	U
-4	74	13		1998		7	1940	1013
-4.2	70	9		1999		8	1941	1013.3
-4	71	9		2000		9	1942	1013
-3.4	67	11		2001				184
-2	65	8		2002				
-2.9	68	9		2003				
-2.4	68	13		2004				
-2.6	67	13		2005				
-3.4	71	11		2006				
-1.2	69	9		2007				
-2.6	69	11		2008				
-2.6	68	12		2009				
-2.6	70	10		2010				
-3.1	66	11		2011				
-4.4	66	10		2012				
-2.2	65	6		2013				
-2.1	67	10		2014				
-2.6	69	11		2015				
-3.2	69	10		2016				
-2.9	64	9		2017				
-4.3	67	9		2018				
-1.3	70	11		2019				
-1.1	71	11		2020				
-2.2	69	11		2021				
-2.6	70	14		2022				
-4	70	14		2023				
-0.9	71	9		2024				
-1.9	57	11		2025				

貼り付けのオプション:

貼り付け (P)

=b7と入力しよう

1940

散布図をつくろう

Q6からR92まで選択しよう

静岡（静岡県）年ごとの値 主な要素							
年	気圧(hPa)		気温(℃)				
	現地 平均	海面 平均	平均			最高	最低
			日平均	日最高	日最低		
1940		1013	15.4	20.6	11	35.5	-6.2
1941		1013.2	15.8	20.7	11.6	34.8	-4.8
1942		1013	15.7	20.9	11.1	38.5	-5.6
1943		1013.9	15.2	20.6	10.6	33.6	-6.1
1944		1013.1	14.9	20.1	10.8	37.2	-5.6
1945		1013.1	14.6	19.8	10.5	32.8	-6.8
1946		1013.8	15.8	21.1	11.7	34.8	-6.4
1947		1013.5	14.8	20.2	10.6	35.9	-5.8
1948		1014.5	16	21	12	35.1	-4.9
1949		1013.3	15.2	20.2	11.1	33.4	-4.2
1950		1013.1	15.9	20.7	11.6	33.5	-4.6
1951	1012	1013.8	15.5	20.7	11.3	33.7	-5.5
1952	1012	1013.8	15.7	20.5	11.8	36.3	-5.2
1953	1012.5	1014.3	15.7	20.6	11.5	35.5	-5.3
1954	1012.4	1014.1	15.8	20.5	12	33.7	-3.8
1955	1011.7	1013.5	16.2	21.2	12.3	35	-5.3
1956	1011.4	1013.1	15.6	20.4	11.9	35.5	-4.2
1957	1011.5	1013.3	15.6	20.4	11.6	33.5	-4.7
1958	1011.8	1013.6	16.1	20.7	12	35.4	-4.5
1959	1011.6	1013.4	16.5	21.2	12.5	35.2	-5
1960	1011.7	1013.4	16.3	21	12.2	34.7	-6.8
1961	1011.6	1013.4	16.6	21.3	12.3	34.6	-4.9
1962	1011.2	1013	15.9	20.6	11.6	37.7	-4.7
1963	1011.4	1013.1	15.5	20.2	11.6	37.7	-6.1
1964	1012.9	1014.7	16.1	20.6	12.2	34.4	-4.2
1965	1010.8	1012.5	15.5	20.3	10.9	37.9	-5
1966	1010.9	1012.7	16	20.6	11.6	35.8	-5.1
1967	1011.6	1013.4	16	20.5	11.7	36.4	-6.6
1968	1011.5	1013.4	15.7	20	11.5	35.3	-5.2
1969	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1970	1012.4	1014.2	15.7	20.2	11.5	34.6	-6
1971	1011.6	1013.4	16.1	20.5	11.9	36.2	-3.6
1972	1011.6	1013.4	16.7	21.2	12.5	38.1	-1.6
1973	1011.7	1013.6	16.1	20.6	11.8	35.3	-3.5
1974	1011.3	1013.1	15.9	20.1	11.8	35.6	-4.5
1975	1011.3	1013.1	16.1	20.3	12.2	33.8	-4.1
1976	1011.9	1013.7	15.9	20.1	11.7	37.7	-5.5
1977	1012.2	1014	16.5	20.7	12.3	36	-4.8
1978	1011.6	1013.5	16.5	20.9	12.2	35.3	-5
1979	1011.7	1013.6	17	21.4	12.7	35.8	-3.1
1980	1011.3	1013.1	15.9	20.1	11.8	34.2	-4
1981	1011.2	1013	15.5	19.9	11.3	34.4	-5.1
1982	1012	1013.8	16	20.2	11.9	33.9	-5.4
1983	1011.6	1013.4	15.9	20.1	11.9	35.8	-5.4
1984	1012.1	1013.9	15.5	19.6	11.5	37	-5.4
1985	1012.3	1014.2	16.2	20.3	12.2	36.2	-5.6
1986	1011.5	1013.3	15.7	20	11.5	35.1	-4.6
1987	1012.4	1014.2	16.7	21	12.5	37.1	-3.3
1988	1011.2	1013	15.9	20.1	11.8	34.6	-2.9
1989	1012.6	1014.4	16.5	20.6	12.6	34.8	-2.6
1990	1012.7	1014.5	17.1	21.2	13.2	38	-3.2
1991	1011.3	1013.1	16.8	20.9	12.9	38.4	-2.7
1992	1011.9	1013.7	16.4	20.6	12.4	35.7	-1.7
1993	1011.5	1013.4	16	20.2	12	35.7	-2.1
1994	1011.4	1013.3	17.2	21.5	13.1	36.2	-2.7
1995	1011	1012.8	16.4	21	12.1	38.7	-3.5
1996	1011.7	1013.5	16	20.5	11.8	36.6	-4.4
1997	1011.7	1013.5	16.7	21.4	12.1	37.8	-4.4
1998	1012.4	1014.2	17.4	21.7	13.4	37.9	-4
1999	1011.6	1013.4	17	21.6	12.7	36.2	-4.2
2000	1011.3	1013.1	16.8	21.1	12.7	35.8	-4
2001	1011.1	1012.9	16.6	21.1	12.5	37.8	-3.4
2002	1011.3	1013.1	16.9	21.2	12.8	36.6	-2
2003	1011.8	1013.6	16.5	20.7	12.7	36.5	-2.9
2004	1012.1	1013.9	17.5	22.1	13.3	37.9	-2.4
2005	1010.7	1012.6	16.5	21	12.3	37.1	-2.6
2006	1011.6	1013.5	16.7	20.9	12.9	35.9	-3.4
2007	1011.6	1013.5	17.1	21.5	13.1	36.3	-1.2
2008	1011.7	1013.6	16.7	21.1	12.8	36	-2.6
2009	1011.1	1013	17	21.4	13.1	35.9	-2.6
2010	1012	1013.9	17.2	21.4	13.2	36.3	-2.6
2011	1011.8	1013.7	16.9	21.5	12.6	36.8	-3.1
2012	1011.4	1013.3	16.6	20.9	12.7	35.3	-4.4
2013	1011	1012.9	17.2	21.5	13.2	36.6	-2.2
2014	1011.8	1013.7	16.6	20.9	12.7	36.6	-2.1
2015	1012	1013.9	17.2	21.4	13.3	36.6	-2.6
2016	1012.3	1014.2	17.6	21.8	13.7	36.8	-3.2
2017	1011.2	1013	16.8	21.3	12.6	38	-2.9
2018	1012.2	1014.1	17.7	22	13.7	36.4	-4.3
2019	1011.8	1013.6	17.8	22.1	13.9	35.4	-1.3
2020	1011.8	1013.7	17.8	22.3	13.9	37.2	-1.1
2021	1012.4	1014.3	17.7	22	13.6	36.3	-2.2
2022	1012	1013.9	17.4	21.9	13.4	36.7	-2.6
2023	1012.6	1014.5	18.2	22.8	14.1	36.9	-4
2024	1011.8	1013.7	18.7	23.1	14.8	40	-0.9
2025	1013	1014.9	8.9	14	4.1	28.2	-1.9

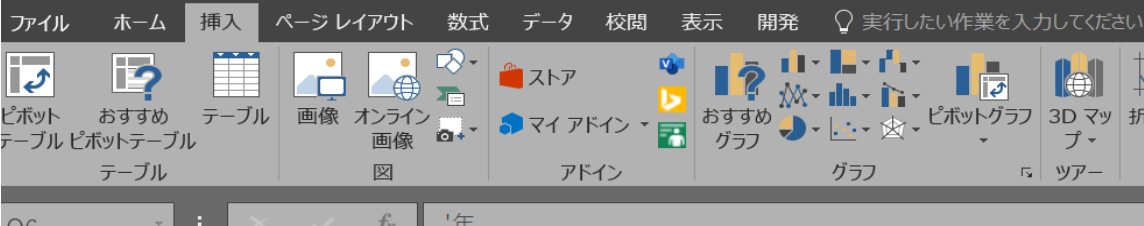
年 最低気温

1940	-6.2
1941	-4.8
1942	-5.6
1943	-6.1
1944	-5.6
1945	-6.8
1946	-6.4
1947	-5.8
1948	-4.9
1949	-4.2
1950	-4.6
1951	-5.5
1952	-5.2
1953	-5.3
1954	-3.8
1955	-5.3
1956	-4.2
1957	-4.7
1958	-4.5
1959	-5
1960	-6.8
1961	-4.9
1962	-4.7
1963	-6.1
1964	-4.2
1965	-5
1966	-5.1
1967	-6.6
1968	-5.2
1969	-4.2
1970	-6
1971	-3.6
1972	-1.6
1973	-3.5
1974	-4.5
1975	-4.1
1976	-5.5
1977	-4.8
1978	-5
1979	-3.1
1980	-4
1981	-5.1
1982	-5.4
1983	-5.4
1984	-5.4
1985	-5.6
1986	-4.6
1987	-3.3
1988	-2.9
1989	-2.6
1990	-3.2
1991	-2.7
1992	-1.7
1993	-2.1
1994	-2.7
1995	-3.5
1996	-4.4
1997	-4.4
1998	-4
1999	-4.2
2000	-4
2001	-3.4
2002	-2
2003	-2.9
2004	-2.4
2005	-2.6
2006	-3.4
2007	-1.2
2008	-2.6
2009	-2.6
2010	-2.6
2011	-3.1
2012	-4.4
2013	-2.2
2014	-2.1
2015	-2.6
2016	-3.2
2017	-2.9
2018	-4.3
2019	-1.3
2020	-1.1
2021	-2.2
2022	-2.6
2023	-4
2024	-0.9
2025	-1.9

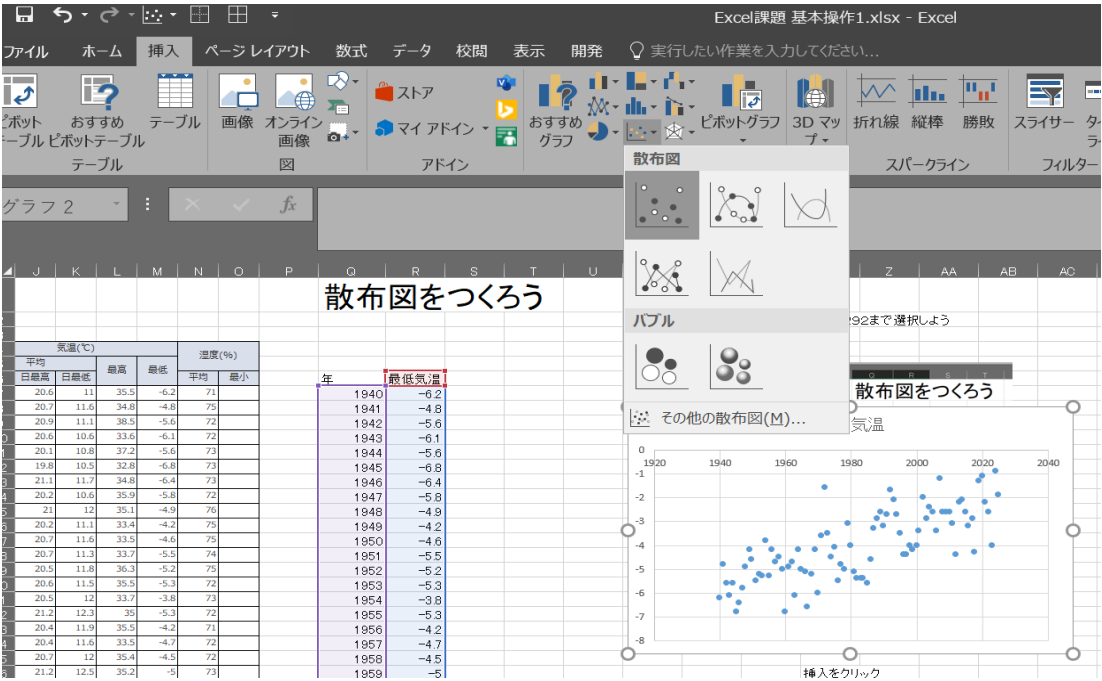
散布図をつくろう

年	最低気温
1940	-6.2
1941	-4.8
1942	-5.6
1943	-6.1
1944	-5.6
1945	-6.8
1946	-6.4
1947	-5.8
1948	-4.9
1949	-4.2
1950	-4.6
1951	-5.5
1952	-5.2
1953	-5.3
1954	-3.8

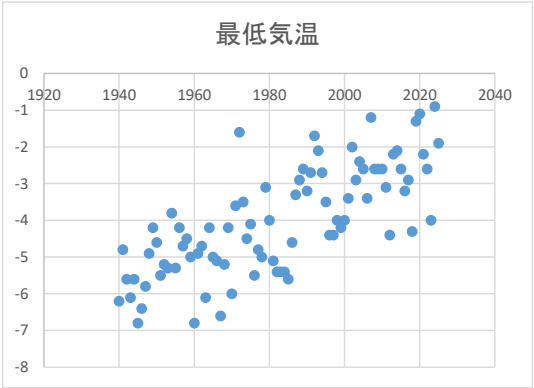
挿入をクリック



散布図をクリック



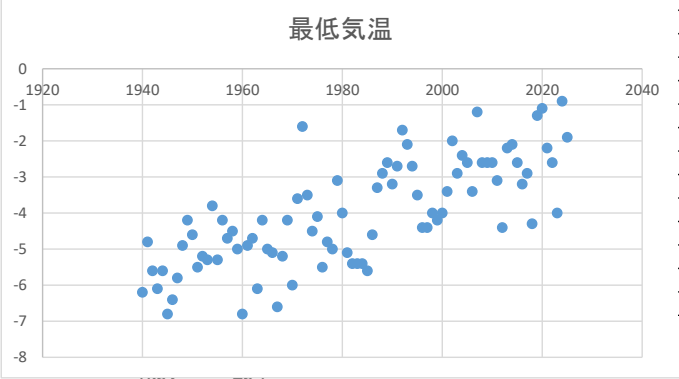
このようなグラフができる



軸ラベルを追加しよう

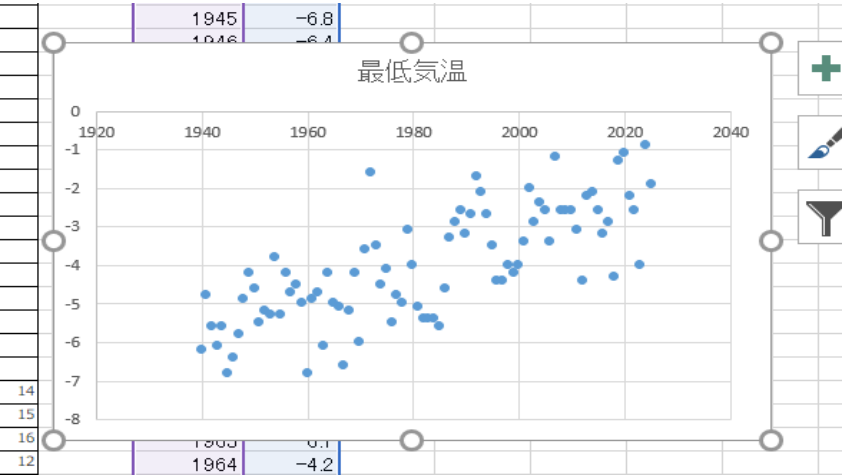
静岡（静岡県） 年ごとの値 主な要素							
年	気圧(hPa)		気温(℃)				
	現地 平均	海面 平均	平均			最高	最低
			日平均	日最高	日最低		
1940		1013	15.4	20.6	11	35.5	-6.2
1941		1013.2	15.8	20.7	11.6	34.8	-4.8
1942		1013	15.7	20.9	11.1	38.5	-5.6
1943		1013.9	15.2	20.6	10.6	33.6	-6.1
1944		1013.1	14.9	20.1	10.8	37.2	-5.6
1945		1013.1	14.6	19.8	10.5	32.8	-6.8
1946		1013.8	15.8	21.1	11.7	34.8	-6.4
1947		1013.5	14.8	20.2	10.6	35.9	-5.8
1948		1014.5	16	21	12	35.1	-4.9
1949		1013.3	15.2	20.2	11.1	33.4	-4.2
1950		1013.1	15.9	20.7	11.6	33.5	-4.6
1951	1012	1013.8	15.5	20.7	11.3	33.7	-5.5
1952	1012	1013.8	15.7	20.5	11.8	36.3	-5.2
1953	1012.5	1014.3	15.7	20.6	11.5	35.5	-5.3
1954	1012.4	1014.1	15.8	20.5	12	33.7	-3.8
1955	1011.7	1013.5	16.2	21.2	12.3	35	-5.3
1956	1011.4	1013.1	15.6	20.4	11.9	35.5	-4.2
1957	1011.5	1013.3	15.6	20.4	11.6	33.5	-4.7
1958	1011.8	1013.6	16.1	20.7	12	35.4	-4.5
1959	1011.6	1013.4	16.5	21.2	12.5	35.2	-5
1960	1011.7	1013.4	16.3	21	12.2	34.7	-6.8
1961	1011.6	1013.4	16.6	21.3	12.3	34.6	-4.9
1962	1011.2	1013	15.9	20.6	11.6	37.7	-4.7
1963	1011.4	1013.1	15.5	20.2	11.6	37.7	-6.1
1964	1012.9	1014.7	16.1	20.6	12.2	34.4	-4.2
1965	1010.8	1012.5	15.5	20.3	10.9	37.9	-5
1966	1010.9	1012.7	16	20.6	11.6	35.8	-5.1
1967	1011.6	1013.4	16	20.5	11.7	36.4	-6.6
1968	1011.5	1013.4	15.7	20	11.5	35.3	-5.2
1969	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1970	1012.4	1014.2	15.7	20.2	11.5	34.6	-6
1971	1011.6	1013.4	16.1	20.5	11.9	36.2	-3.6
1972	1011.6	1013.4	16.7	21.2	12.5	38.1	-1.6
1973	1011.7	1013.6	16.1	20.6	11.8	35.3	-3.5
1974	1011.3	1013.1	15.9	20.1	11.8	35.6	-4.5
1975	1011.3	1013.1	16.1	20.3	12.2	33.8	-4.1
1976	1011.9	1013.7	15.9	20.1	11.7	37.7	-5.5
1977	1012.2	1014	16.5	20.7	12.3	36	-4.8
1978	1011.6	1013.5	16.5	20.9	12.2	35.3	-5
1979	1011.7	1013.6	17	21.4	12.7	35.8	-3.1
1980	1011.3	1013.1	15.9	20.1	11.8	34.2	-4
1981	1011.2	1013	15.5	19.9	11.3	34.4	-5.1
1982	1012	1013.8	16	20.2	11.9	33.9	-5.4
1983	1011.6	1013.4	15.9	20.1	11.9	35.8	-5.4
1984	1012.1	1013.9	15.5	19.6	11.5	37	-5.4
1985	1012.3	1014.2	16.2	20.3	12.2	36.2	-5.6
1986	1011.5	1013.3	15.7	20	11.5	35.1	-4.6
1987	1012.4	1014.2	16.7	21	12.5	37.1	-3.3
1988	1011.2	1013	15.9	20.1	11.8	34.6	-2.9
1989	1012.6	1014.4	16.5	20.6	12.6	34.8	-2.6
1990	1012.7	1014.5	17.1	21.2	13.2	38	-3.2
1991	1011.3	1013.1	16.8	20.9	12.9	38.4	-2.7
1992	1011.9	1013.7	16.4	20.6	12.4	35.7	-1.7
1993	1011.5	1013.4	16	20.2	12	35.7	-2.1
1994	1011.4	1013.3	17.2	21.5	13.1	36.2	-2.7
1995	1011	1012.8	16.4	21	12.1	38.7	-3.5
1996	1011.7	1013.5	16	20.5	11.8	36.6	-4.4
1997	1011.7	1013.5	16.7	21.4	12.1	37.8	-4.4
1998	1012.4	1014.2	17.4	21.7	13.4	37.9	-4
1999	1011.6	1013.4	17	21.6	12.7	36.2	-4.2
2000	1011.3	1013.1	16.8	21.1	12.7	35.8	-4
2001	1011.1	1012.9	16.6	21.1	12.5	37.8	-3.4
2002	1011.3	1013.1	16.9	21.2	12.8	36.6	-2
2003	1011.8	1013.6	16.5	20.7	12.7	36.5	-2.9
2004	1012.1	1013.9	17.5	22.1	13.3	37.9	-2.4
2005	1010.7	1012.6	16.5	21	12.3	37.1	-2.6
2006	1011.6	1013.5	16.7	20.9	12.9	35.9	-3.4
2007	1011.6	1013.5	17.1	21.5	13.1	36.3	-1.2
2008	1011.7	1013.6	16.7	21.1	12.8	36	-2.6
2009	1011.1	1013	17	21.4	13.1	35.9	-2.6
2010	1012	1013.9	17.2	21.4	13.2	36.3	-2.6
2011	1011.8	1013.7	16.9	21.5	12.6	36.8	-3.1
2012	1011.4	1013.3	16.6	20.9	12.7	35.3	-4.4
2013	1011	1012.9	17.2	21.5	13.2	36.6	-2.2
2014	1011.8	1013.7	16.6	20.9	12.7	36.6	-2.1
2015	1012	1013.9	17.2	21.4	13.3	36.6	-2.6
2016	1012.3	1014.2	17.6	21.8	13.7	36.8	-3.2
2017	1011.2	1013	16.8	21.3	12.6	38	-2.9
2018	1012.2	1014.1	17.7	22	13.7	36.4	-4.3
2019	1011.8	1013.6	17.8	22.1	13.9	35.4	-1.3
2020	1011.8	1013.7	17.8	22.3	13.9	37.2	-1.1
2021	1012.4	1014.3	17.7	22	13.6	36.3	-2.2
2022	1012	1013.9	17.4	21.9	13.4	36.7	-2.6
2023	1012.6	1014.5	18.2	22.8	14.1	36.9	-4
2024	1011.8	1013.7	18.7	23.1	14.8	40	-0.9
2025	1013	1014.9	8.9	14	4.1	28.2	-1.9

年	最低気温
1940	-6.2
1941	-4.8
1942	-5.6
1943	-6.1
1944	-5.6
1945	-6.8
1946	-6.4

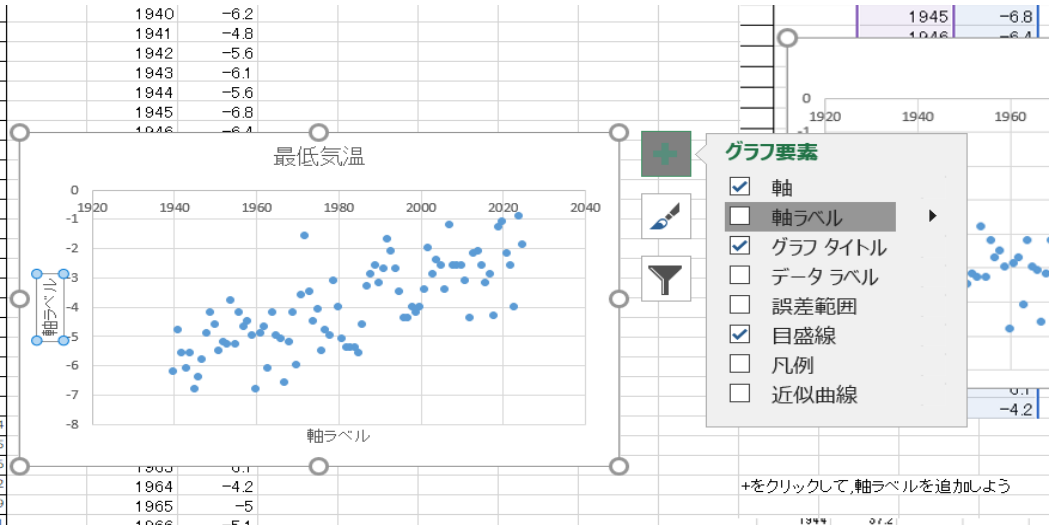


年	最低気温
1940	-6.2
1941	-4.8
1942	-5.6
1943	-6.1
1944	-5.6
1945	-6.8
1946	-6.4
1947	-5.8
1948	-4.9
1949	-4.2
1950	-4.6
1951	-5.5
1952	-5.2
1953	-5.3
1954	-3.8
1955	-5.3
1956	-4.2
1957	-4.7
1958	-4.5
1959	-5
1960	-6.8
1961	-4.9
1962	-4.7
1963	-6.1
1964	-4.2
1965	-5
1966	-5.1
1967	-6.6
1968	-5.2
1969	-4.2
1970	-6
1971	-3.6
1972	-1.6
1973	-3.5
1974	-4.5
1975	-4.1
1976	-5.5
1977	-4.8
1978	-5
1979	-3.1
1980	-4
1981	-5.1
1982	-5.4
1983	-5.4
1984	-5.4
1985	-5.6
1986	-4.6
1987	-3.3
1988	-2.9
1989	-2.6
1990	-3.2
1991	-2.7
1992	-1.7
1993	-2.1
1994	-2.7
1995	-3.5
1996	-4.4
1997	-4.4
1998	-4
1999	-4.2
2000	-4
2001	-3.4
2002	-2
2003	-2.9
2004	-2.4
2005	-2.6
2006	-3.4
2007	-1.2
2008	-2.6
2009	-2.6
2010	-2.6
2011	-3.1
2012	-4.4
2013	-2.2
2014	-2.1
2015	-2.6
2016	-3.2
2017	-2.9
2018	-4.3
2019	-1.3
2020	-1.1
2021	-2.2
2022	-2.6
2023	-4
2024	-0.9
2025	-1.9

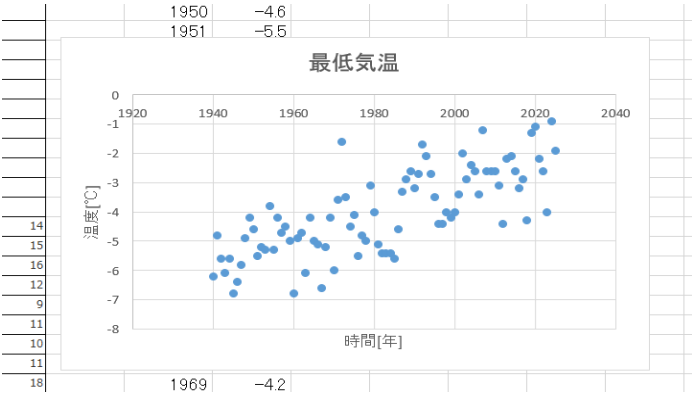
グラフの上で右クリックしよう



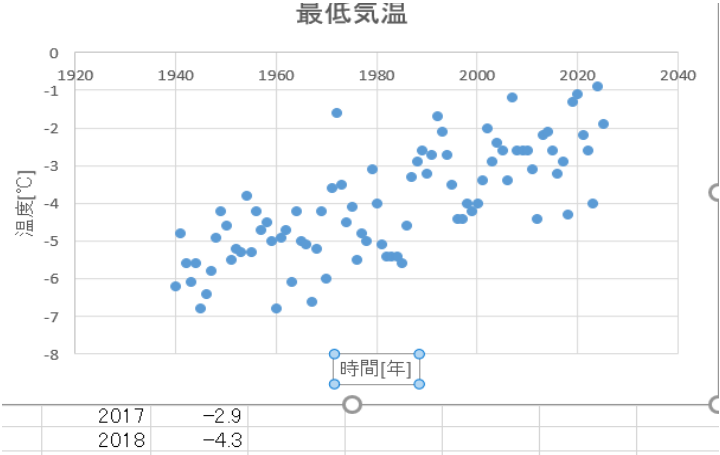
+をクリックして、軸ラベルを追加しよう



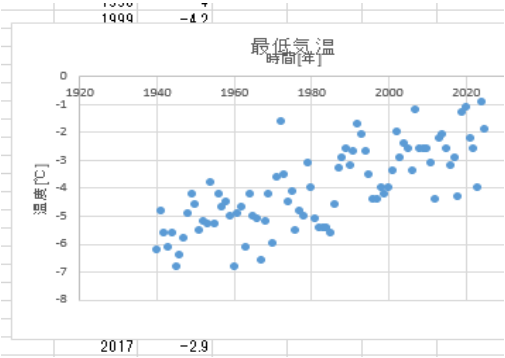
追加された軸ラベルをダブルクリックして、軸名を変えよう。
温度[℃]、時間[年]にしよう



軸ラベルを選択する



軸ラベルを選択し、左クリックしながら上に移動する。



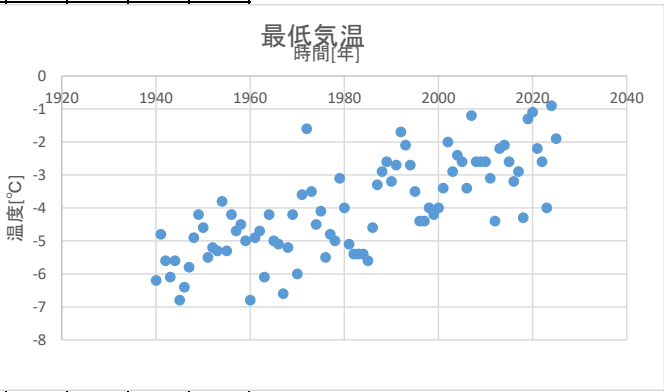
図番号と図のタイトルをいれよう

静岡（静岡県） 年ごとの値 主な要素

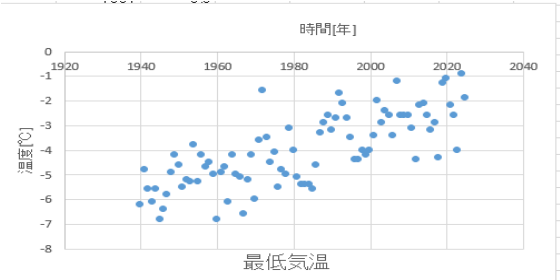
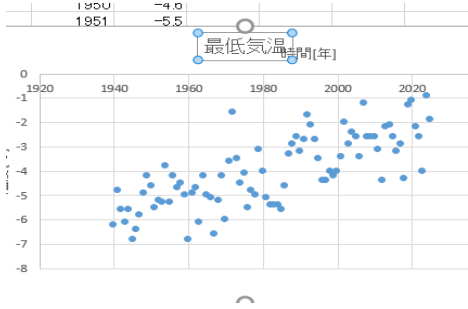
年	気圧(hPa)		気温(℃)					
	現地	海面	平均			最高	最低	
			平均	日平均	日最高			日最低
1940		1013	15.4	20.6	11	35.5	-6.2	
1941		1013.2	15.8	20.7	11.6	34.8	-4.8	
1942		1013	15.7	20.9	11.1	38.5	-5.6	
1943		1013.9	15.2	20.6	10.6	33.6	-6.1	
1944		1013.1	14.9	20.1	10.8	37.2	-5.6	
1945		1013.1	14.6	19.8	10.5	32.8	-6.8	
1946		1013.8	15.8	21.1	11.7	34.8	-6.4	
1947		1013.5	14.8	20.2	10.6	35.9	-5.8	
1948		1014.5	16	21	12	35.1	-4.9	
1949		1013.3	15.2	20.2	11.1	33.4	-4.2	
1950		1013.1	15.9	20.7	11.6	33.5	-4.6	
1951	1012	1013.8	15.5	20.7	11.3	33.7	-5.5	
1952	1012	1013.8	15.7	20.5	11.8	36.3	-5.2	
1953	1012.5	1014.3	15.7	20.6	11.5	35.5	-5.3	
1954	1012.4	1014.1	15.8	20.5	12	33.7	-3.8	
1955	1011.7	1013.5	16.2	21.2	12.3	35	-5.3	
1956	1011.4	1013.1						
1957	1011.5	1013.3						
1958	1011.8	1013.6						
1959	1011.6	1013.4						
1960	1011.7	1013.4						
1961	1011.6	1013.4						
1962	1011.2	1013						
1963	1011.4	1013.1						
1964	1012.9	1014.7						
1965	1010.8	1012.5						
1966	1010.9	1012.7						
1967	1011.6	1013.4						
1968	1011.5	1013.4						
1969	1011.7	1013.5						
1970	1012.4	1014.2						
1971	1011.6	1013.4						
1972	1011.6	1013.4						
1973	1011.7	1013.6	16.1	20.6	11.8	35.3	-3.5	
1974	1011.3	1013.1	15.9	20.1	11.8	35.6	-4.5	
1975	1011.3	1013.1	16.1	20.3	12.2	33.8	-4.1	
1976	1011.9	1013.7	15.9	20.1	11.7	37.7	-5.5	
1977	1012.2	1014	16.5	20.7	12.3	36	-4.8	
1978	1011.6	1013.5	16.5	20.9	12.2	35.3	-5	
1979	1011.7	1013.6	17	21.4	12.7	35.8	-3.1	
1980	1011.3	1013.1	15.9	20.1	11.8	34.2	-4	
1981	1011.2	1013	15.5	19.9	11.3	34.4	-5.1	
1982	1012	1013.8	16	20.2	11.9	33.9	-5.4	
1983	1011.6	1013.4	15.9	20.1	11.9	35.8	-5.4	
1984	1012.1	1013.9	15.5	19.6	11.5	37	-5.4	
1985	1012.3	1014.2	16.2	20.3	12.2	36.2	-5.6	
1986	1011.5	1013.3	15.7	20	11.5	35.1	-4.6	
1987	1012.4	1014.2	16.7	21	12.5	37.1	-3.3	
1988	1011.2	1013	15.9	20.1	11.8	34.6	-2.9	
1989	1012.6	1014.4	16.5	20.6	12.6	34.8	-2.6	
1990	1012.7	1014.5	17.1	21.2	13.2	38	-3.2	
1991	1011.3	1013.1	16.8	20.9	12.9	38.4	-2.7	
1992	1011.9	1013.7	16.4	20.6	12.4	35.7	-1.7	
1993	1011.5	1013.4	16	20.2	12	35.7	-2.1	
1994	1011.4	1013.3	17.2	21.5	13.1	36.2	-2.7	
1995	1011	1012.8	16.4	21	12.1	38.7	-3.5	
1996	1011.7	1013.5	16	20.5	11.8	36.6	-4.4	
1997	1011.7	1013.5	16.7	21.4	12.1	37.8	-4.4	
1998	1012.4	1014.2	17.4	21.7	13.4	37.9	-4	
1999	1011.6	1013.4	17	21.6	12.7	36.2	-4.2	
2000	1011.3	1013.1	16.8	21.1	12.7	35.8	-4	
2001	1011.1	1012.9	16.6	21.1	12.5	37.8	-3.4	
2002	1011.3	1013.1	16.9	21.2	12.8	36.6	-2	
2003	1011.8	1013.6	16.5	20.7	12.7	36.5	-2.9	
2004	1012.1	1013.9	17.5	22.1	13.3	37.9	-2.4	
2005	1010.7	1012.6	16.5	21	12.3	37.1	-2.6	
2006	1011.6	1013.5	16.7	20.9	12.9	35.9	-3.4	
2007	1011.6	1013.5	17.1	21.5	13.1	36.3	-1.2	
2008	1011.7	1013.6	16.7	21.1	12.8	36	-2.6	
2009	1011.1	1013	17	21.4	13.1	35.9	-2.6	
2010	1012	1013.9	17.2	21.4	13.2	36.3	-2.6	
2011	1011.8	1013.7	16.9	21.5	12.6	36.8	-3.1	
2012	1011.4	1013.3	16.6	20.9	12.7	35.3	-4.4	
2013	1011	1012.9	17.2	21.5	13.2	36.6	-2.2	
2014	1011.8	1013.7	16.6	20.9	12.7	36.6	-2.1	
2015	1012	1013.9	17.2	21.4	13.3	36.6	-2.6	
2016	1012.3	1014.2	17.6	21.8	13.7	36.8	-3.2	
2017	1011.2	1013	16.8	21.3	12.6	38	-2.9	
2018	1012.2	1014.1	17.7	22	13.7	36.4	-4.3	
2019	1011.8	1013.6	17.8	22.1	13.9	35.4	-1.3	
2020	1011.8	1013.7	17.8	22.3	13.9	37.2	-1.1	
2021	1012.4	1014.3	17.7	22	13.6	36.3	-2.2	
2022	1012	1013.9	17.4	21.9	13.4	36.7	-2.6	
2023	1012.6	1014.5	18.2	22.8	14.1	36.9	-4	
2024	1011.8	1013.7	18.7	23.1	14.8	40	-0.9	
2025	1013	1014.9	8.9	14	4.1	28.2	-1.9	

年 最低気温

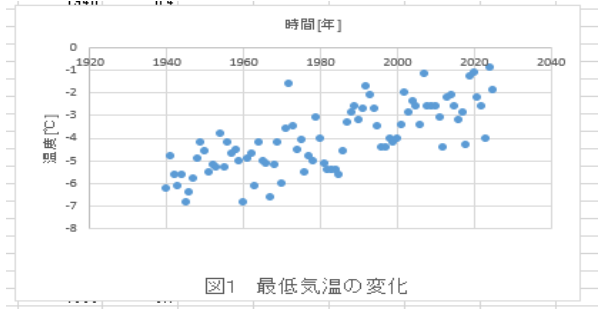
1940	-6.2
1941	-4.8
1942	-5.6
1943	-6.1
1944	-5.6
1945	-6.8
1946	-6.4
1947	-5.8
1948	-4.9
1949	-4.2
1950	-4.6
1951	-5.5
1952	-5.2
1953	-5.3
1954	-3.8
1955	-5.3
1973	-3.5
1974	-4.5
1975	-4.1
1976	-5.5
1977	-4.8
1978	-5
1979	-3.1
1980	-4
1981	-5.1
1982	-5.4
1983	-5.4
1984	-5.4
1985	-5.6
1986	-4.6
1987	-3.3
1988	-2.9
1989	-2.6
1990	-3.2
1991	-2.7
1992	-1.7
1993	-2.1
1994	-2.7
1995	-3.5
1996	-4.4
1997	-4.4
1998	-4
1999	-4.2
2000	-4
2001	-3.4
2002	-2
2003	-2.9
2004	-2.4
2005	-2.6
2006	-3.4
2007	-1.2
2008	-2.6
2009	-2.6
2010	-2.6
2011	-3.1
2012	-4.4
2013	-2.2
2014	-2.1
2015	-2.6
2016	-3.2
2017	-2.9
2018	-4.3
2019	-1.3
2020	-1.1
2021	-2.2
2022	-2.6
2023	-4
2024	-0.9
2025	-1.9



図タイトルを選択し、左クリックしながら下に移動する。
図のタイトルは基本的に下に表示する。



図番号と図のタイトルを入力する。



体裁を整え、近似直線を追加しよう。

静岡（静岡県） 年ごとの値 主な要素							
年	気圧(hPa)		気温(℃)				
	現地 平均	海面 平均	平均			最高	最低
			日平均	日最高	日最低		
1940		1013	15.4	20.6	11	35.5	-6.2
1941		1013.2	15.8	20.7	11.6	34.8	-4.8
1942		1013	15.7	20.9	11.1	38.5	-5.6
1943		1013.9	15.2	20.6	10.6	33.6	-6.1
1944		1013.1	14.9	20.1	10.8	37.2	-5.6
1945		1013.1	14.6	19.8	10.5	32.8	-6.8
1946		1013.8	15.8	21.1	11.7	34.8	-6.4
1947		1013.5	14.8	20.2	10.6	35.9	-5.8
1948		1014.5	16	21	12	35.1	-4.9
1949		1013.3	15.2	20.2	11.1	33.4	-4.2
1950		1013.1	15.9	20.7	11.6	33.5	-4.6
1951	1012	1013.8	15.5	20.7	11.3	33.7	-5.5
1952	1012	1013.8	15.5	20.7	11.3	33.7	-5.5
1953	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1954	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1955	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1956	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1957	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1958	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1959	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1960	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1961	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1962	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1963	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1964	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1965	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1966	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1967	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1968	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1969	1011.7	1013.5	16	20.5	11.9	36.6	-4.2
1970	1012.4	1014.2	15.7	20.2	11.5	34.6	-6
1971	1011.6	1013.4	16.1	20.5	11.9	36.2	-3.6
1972	1011.6	1013.4	16.7	21.2	12.5	38.1	-1.6
1973	1011.7	1013.6	16.1	20.6	11.8	35.3	-3.5
1974	1011.3	1013.1	15.9	20.1	11.8	35.6	-4.5
1975	1011.3	1013.1	16.1	20.3	12.2	33.8	-4.1
1976	1011.9	1013.7	15.9	20.1	11.7	37.7	-5.5
1977	1012.2	1014	16.5	20.7	12.3	36	-4.8
1978	1011.6	1013.5	16.5	20.9	12.2	35.3	-5
1979	1011.7	1013.6	17	21.4	12.7	35.8	-3.1
1980	1011.3	1013.1	15.9	20.1	11.8	34.2	-4
1981	1011.2	1013	15.5	19.9	11.3	34.4	-5.1
1982	1012	1013.8	16	20.2	11.9	33.9	-5.4
1983	1011.6	1013.4	15.9	20.1	11.9	35.8	-5.4
1984	1012.1	1013.9	15.5	19.6	11.5	37	-5.4
1985	1012.3	1014.2	16.2	20.3	12.2	36.2	-5.6
1986	1011.5	1013.3	15.7	20	11.5	35.1	-4.6
1987	1012.4	1014.2	16.7	21	12.5	37.1	-3.3
1988	1011.2	1013	15.9	20.1	11.8	34.6	-2.9
1989	1012.6	1014.4	16.5	20.6	12.6	34.8	-2.6
1990	1012.7	1014.5	17.1	21.2	13.2	38	-3.2
1991	1011.3	1013.1	16.8	20.9	12.9	38.4	-2.7
1992	1011.9	1013.7	16.4	20.6	12.4	35.7	-1.7
1993	1011.5	1013.4	16	20.2	12	35.7	-2.1
1994	1011.4	1013.3	17.2	21.5	13.1	36.2	-2.7
1995	1011	1012.8	16.4	21	12.1	38.7	-3.5
1996	1011.7	1013.5	16	20.5	11.8	36.6	-4.4
1997	1011.7	1013.5	16.7	21.4	12.1	37.8	-4.4
1998	1012.4	1014.2	17.4	21.7	13.4	37.9	-4
1999	1011.6	1013.4	17	21.6	12.7	36.2	-4.2
2000	1011.3	1013.1	16.8	21.1	12.7	35.8	-4
2001	1011.1	1012.9	16.6	21.1	12.5	37.8	-3.4
2002	1011.3	1013.1	16.9	21.2	12.8	36.6	-2
2003	1011.8	1013.6	16.5	20.7	12.7	36.5	-2.9
2004	1012.1	1013.9	17.5	22.1	13.3	37.9	-2.4
2005	1010.7	1012.6	16.5	21	12.3	37.1	-2.6
2006	1011.6	1013.5	16.7	20.9	12.9	35.9	-3.4
2007	1011.6	1013.5	17.1	21.5	13.1	36.3	-1.2
2008	1011.7	1013.6	16.7	21.1	12.8	36	-2.6
2009	1011.1	1013	17	21.4	13.1	35.9	-2.6
2010	1012	1013.9	17.2	21.4	13.2	36.3	-2.6
2011	1011.8	1013.7	16.9	21.5	12.6	36.8	-3.1
2012	1011.4	1013.3	16.6	20.9	12.7	35.3	-4.4
2013	1011	1012.9	17.2	21.5	13.2	36.6	-2.2
2014	1011.8	1013.7	16.6	20.9	12.7	36.6	-2.1
2015	1012	1013.9	17.2	21.4	13.3	36.6	-2.6
2016	1012.3	1014.2	17.6	21.8	13.7	36.8	-3.2
2017	1011.2	1013	16.8	21.3	12.6	38	-2.9
2018	1012.2	1014.1	17.7	22	13.7	36.4	-4.3
2019	1011.8	1013.6	17.8	22.1	13.9	35.4	-1.3
2020	1011.8	1013.7	17.8	22.3	13.9	37.2	-1.1
2021	1012.4	1014.3	17.7	22	13.6	36.3	-2.2
2022	1012	1013.9	17.4	21.9	13.4	36.7	-2.6
2023	1012.6	1014.5	18.2	22.8	14.1	36.9	-4
2024	1011.8	1013.7	18.7	23.1	14.8	40	-0.9
2025	1013	1014.9	8.9	14	4.1	28.2	-1.9

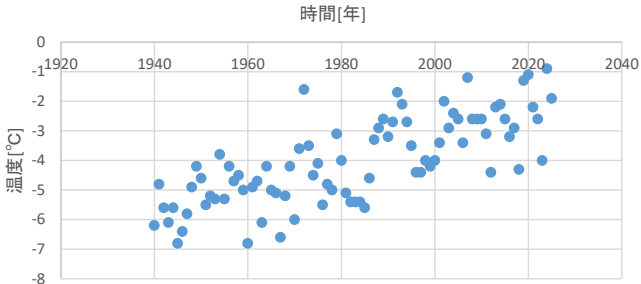
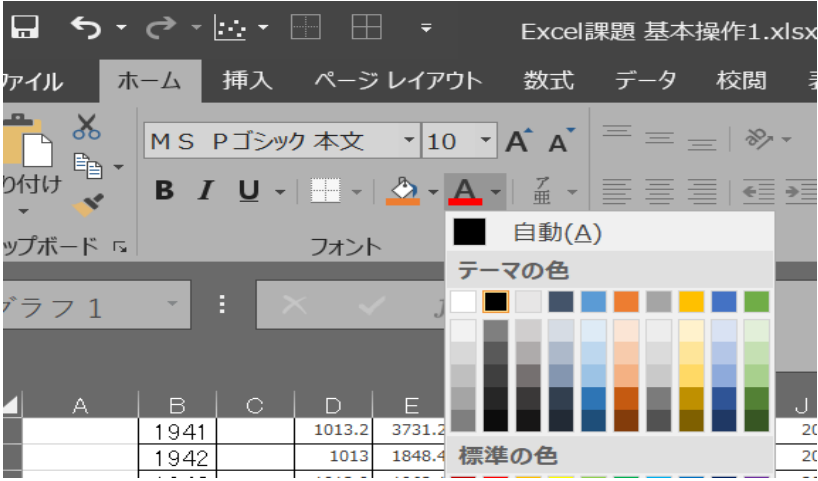
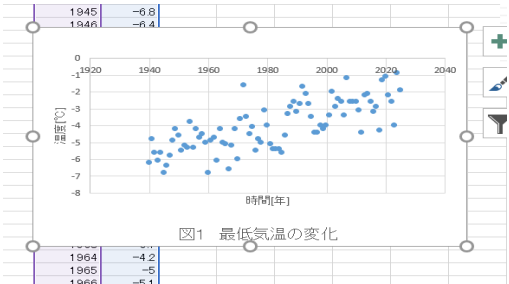


図1 最低気温の変化

グラフを選択する



グラフを選択後、+をクリックし、近似直線を追加する。

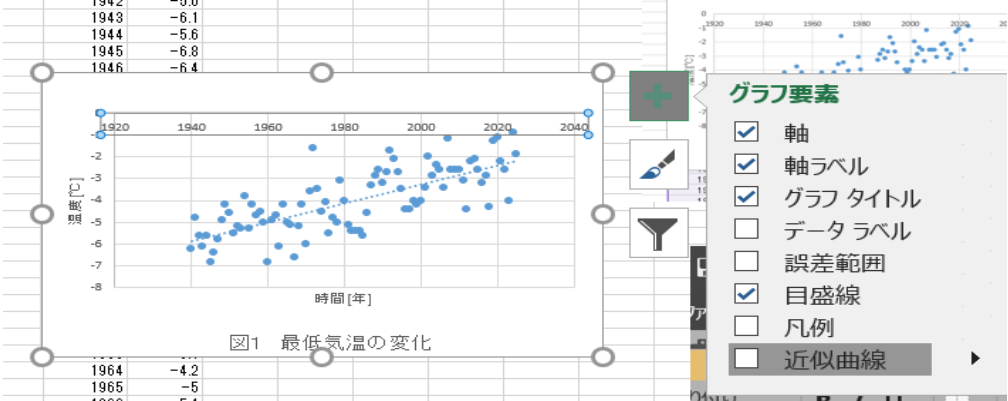
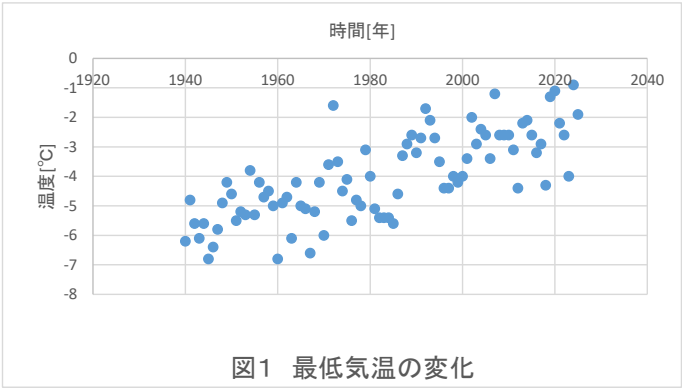


図1のように、自分で図2を作成して提出しよう。

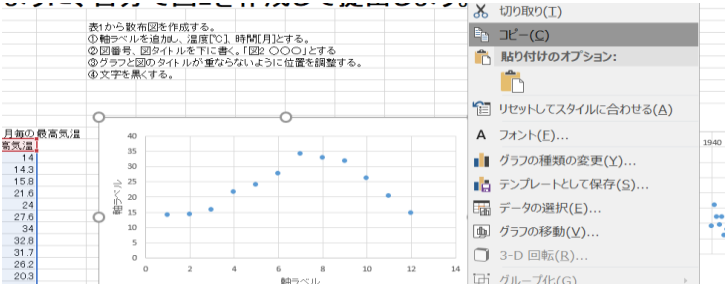
- 表1から散布図を作成する。
- ①軸ラベルを追加し、温度[°C]、時間[月]とする。
 - ②図番号、図タイトルを下に書く。「図2 ○○○」とする
 - ③グラフと図のタイトルが重ならないように位置を調整する。
 - ④文字を黒くする。
 - ⑤ICT活用ゼミ提出様式2 年組番氏名を下のURLからダウンロードしてを開いてください。
<https://drive.google.com/file/d/19yJncBtQP7ksRMjDRz7ncsMPhg1t9pSz/view>
 - ⑥ICT活用ゼミ提出様式2 年組番氏名にグラフを張り付ける。
 - ⑦指定された形で提出する。(印刷あるいはデータ)

表1 2024年の月毎の最高気温	
月	最高気温
1	14
2	14.3
3	15.8
4	21.6
5	24
6	27.6
7	34
8	32.8
9	31.7
10	26.2
11	20.3
12	14.7

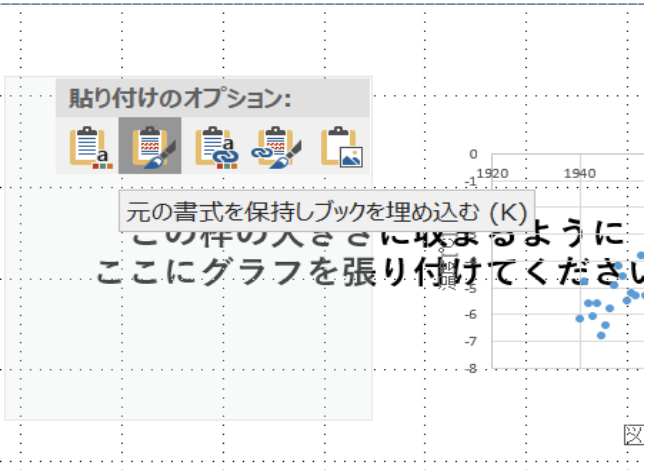
グラフの完成図(データの内容は異なります)



コピーの仕方



ICT活用ゼミ 提出様式2を開き、張り付け、位置を整える。



この枠の大きさに収まるように
ここに「グラフ」を張り付けてください

作ったグラフをみて、気付いたことを書いてください。

チェックリスト 出来たことは、この枠
内の該当の文字を黒くしてください。

- ☐ 年組番氏名がある
- ☐ 散布図である。
- ☐ 軸ラベルと単位がある
- ☐ 下に図番号・タイトルがある
- ☐ 文字は黒である

余分な線を削除する。

軸線を黒にする

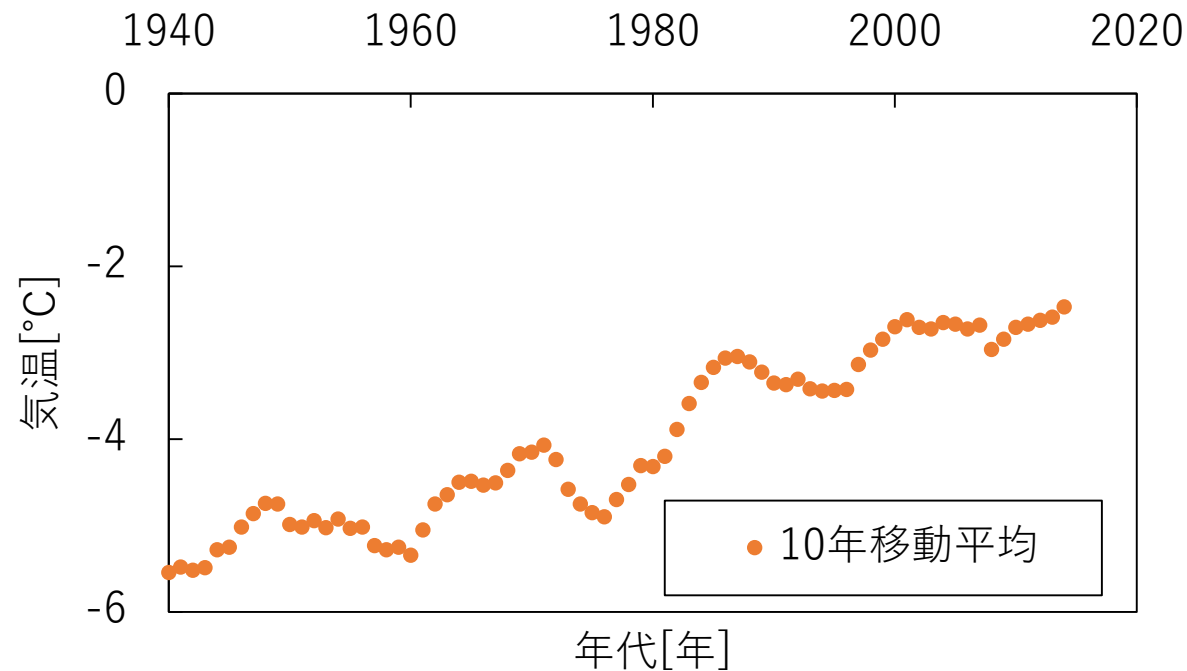


図1. 静岡県における最低気温の遷移

長期的には、 0.04°C 程度上昇している傾向がある。

チェックリスト 出来たものは、この枠内の該当の文字を黒くしてください。

- ☐ 年組番氏名がある
- ☐ 散布図である。
- ☐ 軸ラベルと単位がある
- ☐ 下に図番号・タイトルがある
- ☐ 文字は黒である

余分な線を削除する。

軸線を黒にする

これらはどうやって「はかる」のかな？

1 年 組 番 氏名

実際に課題研究するときは、定規や体重計など皆さんが日常的に使っているものでは測れないものがあります。次のものを「はかる」のは、何を使ったらよいでしょうか？そしてどうやって「はかる」のでしょうか？

- 下の①～③の「長さ」を測るには何を使いますか、どうやってはかりますか？

① 山の高さ

② 細胞の大きさ

③ 車で走った道のり

- 下の④、⑤の質量を測るには何を使いますか、どうやってはかりますか？

④ ゾウの赤ちゃん

⑤ 地球

- 下の⑥、⑦の体積を測るには何を使いますか、どうやってはかりますか？

⑥ 河原の石（直径 10 cm）

⑦ 富士山